

# 「令和3年度高齢者健康づくり事業の取組」 ～健康状態不明者対策について～

滋賀県後期高齢者医療広域連合 保健事業アドバイザー  
里村 一成

# 健康状態不明者の状態把握

- 保健と介護の一体的実施におけるハイリスクアプローチ事業の一つ
- 基本的には医療、介護、健診等を最近1年間全く受けていない人の状態を確認し、必要なサービスにつなぐ。
- KDBシステムで確認できないもの
  - ①生活保護
  - ②紙でレセプト提出している医療機関受診者

## 令和3年度健康状態不明者対策 抽出条件

市町名	抽出条件
0市	<ul style="list-style-type: none"> <li>①令和2年度～令和3年7月までに健診の受診、医療の受診、介護サービスの利用がなかった人</li> <li>②①のうち令和4年3月31日時点で80歳以上の人</li> </ul>
H市	<ul style="list-style-type: none"> <li>①令和2年度に健診の受診、医療の受診、介護サービスの利用がなかった人</li> <li>②①のうち、令和3年度に介護認定の申請がない人</li> </ul>
N市	<ul style="list-style-type: none"> <li>①令和2年度に健診の受診、医療の受診、介護サービスの利用がなかった人</li> <li>②①のうち、令和3年度に介護認定の申請がない人</li> </ul>
M0市	<ul style="list-style-type: none"> <li>①令和2年度に健診の受診、医療の受診、介護サービスの利用がなかった人</li> <li>②①のうち、令和3年度に健診の受診、医療の受診、介護認定の申請がない人</li> </ul>
K市	<ul style="list-style-type: none"> <li>①令和2年度に健診の受診、医療の受診、介護サービスの利用がなかった人</li> <li>②①のうち、市が継続的にフォローしている者を除く</li> </ul>
MA市	<ul style="list-style-type: none"> <li>①84歳以下</li> <li>②①のうち令和2年度に健診の受診、医療の受診、介護サービスの利用がなかった人</li> <li>③②のうち市が継続的にフォローしている者を除く</li> </ul>

市町名	健康状態不明者	健康診査受診者
O市	343	2665
H市	101	1084
N市	54	646
MO市	268	766
K市	72	975
MA市	82	290

			人数	年齢の平 均値				人数	年齢の平 均値				人数	年齢の平 均値
O市	不明者	女	190	84.30	MO市	不明者	女	153	81.10	合計	不明者	女	506	82.01
		男	153	83.40			男	115	80.60			男	414	81.33
		合計	343	83.90			合計	268	80.88			合計	920	81.70
	健診受診者	女	1486	79.94		健診受診者	女	407	80.63		健診受診者	女	3576	80.22
		男	1179	79.72			男	359	79.79			男	2850	79.89
		合計	2665	79.84			合計	766	80.24			合計	6426	80.07
	合計	女	1676	80.43		合計	女	560	80.76		合計	女	4082	80.44
		男	1332	80.14			男	474	79.99			男	3264	80.07
		合計	3008	80.30			合計	1034	80.41			合計	7346	80.27
	H市	不明者	女	51		81.49	K市	不明者	女		41	79.20		
男			50	79.76	男	31			80.13					
合計			101	80.63	合計	72			79.60					
健診受診者		女	620	80.39	健診受診者	女		536	80.23					
		男	464	80.42		男		439	79.53					
		合計	1084	80.40		合計		975	79.92					
合計		女	671	80.47	合計	女		577	80.16					
		男	514	80.36		男		470	79.57					
	合計	1185	80.42	合計		1047	79.89							
N市	不明者	女	33	80.55	MA市	不明者	女	38	79.21					
		男	21	81.05			男	44	78.80					
		合計	54	80.74			合計	82	78.99					
	健診受診者	女	362	80.90		健診受診者	女	165	79.50					
		男	284	80.41			男	125	79.79					
		合計	646	80.68			合計	290	79.62					
	合計	女	395	80.87		合計	女	203	79.44					
		男	305	80.45			男	169	79.53					
合計		700	80.69	合計	372		79.48							

## 後期高齢者の質問票

		質問文	回答
健康状態	1	あなたの現在の健康状態はいかがですか	①よい ②まあよい ③ふつう④あまりよくない ⑤よくない
心の健康状態	2	毎日の生活に満足していますか	①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満
食習慣	3	1日3食きちんと食べていますか	①はい ②いいえ
口腔機能（咀嚼）	4	半年前に比べて固いもの(*)が 食べにくくなりましたか *さきいか、たくあんなど	①はい ②いいえ
口腔機能（嚥下）	5	お茶や汁物等でむせることが ありますか	①はい ②いいえ
体重変化	6	6カ月間で2～3kg 以上の 体重減少がありましたか	①はい ②いいえ
運動・転倒（歩行速度）	7	以前に比べて歩く速度が 遅くなってきたと思いますか	①はい ②いいえ
運動・転倒（転倒）	8	この1年間に転んだことがありますか	①はい ②いいえ
運動・転倒（運動習慣）	9	ウォーキング等の運動を週に1回以上 していますか	①はい ②いいえ
認知機能（物忘れ）	10	周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあるとされていますか	①はい ②いいえ
認知機能（月日）	11	今日が何月何日かわからない時がありますか	①はい ②いいえ
喫煙	12	あなたはたばこを吸いますか	①吸っている ②吸っていない（③やめた）
社会参加（外出）	13	週に1回以上は外出していますか	①はい ②いいえ
社会参加（交流）	14	ふだんから家族や友人と付き合いが ありますか	①はい ②いいえ
ソーシャルサポート	15	体調が悪いときに、身近に相談できる 人がいますか	①はい ②いいえ

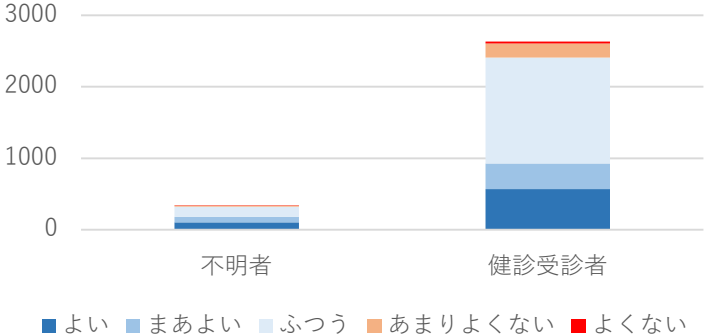


後期高齢者の質問票

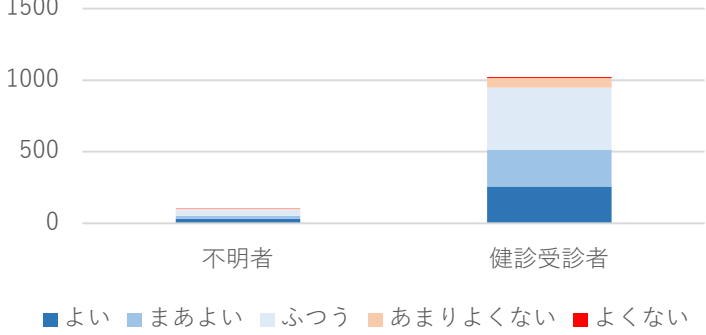
質問文	回答 <small>(※図みに対応して対応)</small>	フレイル	質問の意図	かかりつけ医での初期対応	初期対応時の主な評価内容	想定される病態	問題がある場合の対応の概要
1 あなたの現在の健康状態はいかがですか？	① よい ② まあよい ③ ぶつう ④ <b>あまりよくない</b> ⑤ よくない	身体 精神 社会	一般的な健康状態の評価	身体疾患の関与を見直す 薬剤有害事象の有無を評価する	身体疾患・老年症候群 <sup>1)</sup> の診断 服薬アドヒアランスの確認 ポリファーマシー・薬物有害事象 <sup>2)</sup> うつ <sup>3)</sup> ・意欲の評価 生活支援者や介護者の評価、社会資源評価	臓器別疾患 老年症候群 薬物有害事象	・保有疾患の管理不十分、既往疾患の再燃、新規疾患の発生に対するの検査、治療の追加・強化を検討する。 ・該当する症候の原因となる服用薬を確認する。 ・薬物有害事象の可能性を検討し、ポリファーマシー関連の問題について対応する。
2 毎日の生活に満足していますか？	① 満足 ② やや満足 ③ <b>やや不満</b> ④ 不満	身体 精神 社会	うつ状態や QOL 低下を反映した生活満足度の評価	QOL が低いと感じるポイントを開く うつ・アパシーの有無を判断する 経済・社会状況要因を見直す	精神・心理状態に影響する老年症候群 <sup>1)</sup> うつ <sup>3)</sup> ・意欲の評価 家族・生活環境、介護サービス利用を含む 経済・社会状況の評価	慢性疼痛、不眠、頻尿、活動量低下など うつ、アパシー 孤独	・原因疾患や老年症候群があれば、それに対する治療やケアを優先する。 ・うつ病であれば治療が必要であり、 <b>専門医への紹介</b> も検討する。 ・家族・生活環境に応じて、地域包括支援センターや市町村の保健事業担当等と連携し、地域資源の活用を検討する。
3 1日3食きちんと食べていますか？	① はい ② <b>いいえ</b>	身体 精神 社会	食思不振ならびに栄養の評価	食べていない理由を聞いて評価すべき項目を判断する	栄養状態の評価 <sup>4)</sup> 口腔機能、味覚・嗅覚評価 食欲低下の原因の鑑別診断 <sup>5)</sup> うつ <sup>3)</sup> ・意欲・認知症 <sup>5)</sup> の診断 家族・住宅環境、経済状況、介護必要度の判定	臓器別疾患 老年症候群 薬物有害事象 うつ、認知症	・食思不振・低栄養の原因に応じた対応。 ・ <b>歯科との連携</b> 。 ・市町村の管理栄養士等につなぎ、栄養相談・食事指導を行う。
4 半年前に比べて硬いものが食べにくくなりましたか？	① <b>はい</b> ② いいえ	オーラル	口腔内の器質的問題ならびに口腔機能低下の有無	口腔機能評価	口腔内診察（齲歯、歯周病、義歯の状態） 握力	齲歯・歯周病、口腔機能低下症、サルコペニア	・咀嚼や摂食障害の存在により、栄養障害を引き起こしている可能性があり、口腔内の評価のみならず、栄養状態の評価を実施する。 <b>歯科との連携</b> 。
5 お茶や汁などでむせることがありますか？	① <b>はい</b> ② いいえ	オーラル	嚥下機能の評価	肺炎、脳血管障害の既往の確認 嚥下に関わる総合的機能評価	嚥下機能評価（反復唾液嚥下テスト <sup>6)</sup> ） 嚥下機能障害の鑑別診断 <sup>7)</sup>	誤嚥、嚥下機能障害、サルコペニア	・嚥下リハビリや誤嚥予防などの介入を考慮する。 ・低栄養があれば栄養介入を考慮する。
6 6カ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか？	① <b>はい</b> ② いいえ	身体	身体的フレイル・低栄養の評価	意図的な減量・治療中の病気によるもの・原因不明に分類する	栄養状態の評価 <sup>4)</sup> 、低栄養の鑑別診断 <sup>8)</sup> 意図しない体重減少の鑑別診断	低栄養 悪性疾患、炎症性疾患などの身体疾患 フレイル、サルコペニア	・原因となる疾患がある場合、適宜対応する。 ・原因となる疾患がない場合、栄養状態、運動（活動性）、精神・心理、社会的背景（生活環境の変化）を評価し、介入を考慮する。
7 以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか？	① <b>はい</b> ② いいえ	身体	サルコペニア、ロコモティブシンドロームなどの運動機能低下や転倒リスクの評価	歩行状態を確認する 脊柱管狭窄症、変形性脊椎症、変形性関節症など整形外科疾患の鑑別	歩行状態の評価と歩行障害の鑑別診断 <sup>9)</sup> 心肺機能の評価 握力測定、ロコモテスト <sup>8)</sup> 、指輪かテスト <sup>7)</sup>	ロコモティブシンドローム心不全、COPD、サルコペニア 感覚器疾患、神経疾患 脆弱性骨折、骨粗鬆症 薬物有害事象 慢性硬膜下血腫	・原因となる疾患がある場合、適宜対応する。 ・ロコモ・サルコペニア・フレイルに対する運動・栄養介入を考慮する。 ・転倒関連疾患に介入する。 ・ロコモなどの運動介入や内的要因・外的要因の軽減、除去を考慮する。
8 この1年間に転んだことがありますか？	① <b>はい</b> ② いいえ	身体	転倒リスク（内的要因・外的要因）や転倒関連疾患の評価	転倒時の状況、頭部外傷の有無、骨折の既往の聴取、骨粗鬆症の評価 <sup>9)</sup>	転倒の外的要因 <sup>10)</sup> ・内的要因の診断 <sup>9)</sup> ロコモテスト <sup>8)</sup> 骨粗鬆症関連検査		
9 ウォーキング等の運動を週に1回以上していますか？	① <b>はい</b> ② <b>いいえ</b>	身体	運動習慣の評価	社会資源活用（運動教室、スポーツセンターなど）の必要性を判断する	家族・住宅環境、経済状況の把握と運動を阻害する身体疾患の鑑別、慢性疾患の評価		・フレイル予防や健康長寿に向けて運動習慣の大切さを伝える。 ・介護予防教室等の紹介、地域包括支援センターとの連携、慢性疾患管理としての運動療法を考慮する。
10 周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあるとされていますか？	① <b>はい</b> ② <b>いいえ</b>	精神	記憶力低下の評価	認知機能検査の必要性を判断する	認知機能評価 <sup>5)</sup> 認知機能障害の鑑別診断または専門医への紹介	認知機能障害	・認知症の診断を行う以外に地域包括支援センターの紹介や、地域で提供しているサービスの利用を検討する。 その際、各地域で作成されている認知症ケアマニュアルを参考にする。 ・ <b>認知症サポート医との連携</b> 。
11 今日が何月何日かわからない時がありますか？	① <b>はい</b> ② <b>いいえ</b>	精神	見当識低下の評価				
12 あなたはたばこを吸いますか？	① <b>吸っている</b> ② 吸っていない ③ やめた	-	呼吸器症状の問診、喫煙歴の聴取	呼吸器症状の問診、喫煙歴の聴取	呼吸機能評価、必要に応じて胸部 Xp	COPD など	・過去の喫煙歴がある者に対しても、呼吸器症状の問診、喫煙歴の聴取、胸部レントゲンの評価を行うことを考慮。
13 週に1回以上は外出していますか？	① <b>はい</b> ② <b>いいえ</b>	社会	閉じこもりリスクの評価	外出頻度と閉じこもりのリスクを判断する	外出を妨げる原因の評価（2 抑うつ、6 体重減少、7-9 運動器、10-11 認知、その他の身体疾患、家族・住宅環境）	身体疾患（心不全や神経・運動器疾患など） うつ・アパシー・認知症 閉じこもり、社会的孤立	・各原因に対する対応策を検討する。 ・ <b>介護予防事業</b> の活用。
14 ふたんから家族や友人と付き合いがありますか？	① <b>はい</b> ② <b>いいえ</b>	社会	社会的フレイルの評価	社会資源活用の必要性を判断する	家族・住宅環境、介護状況 必要に応じて質問票を用いた評価 <sup>10)</sup>		・ <b>地域包括支援センターや福祉課</b> と連携して対応する。また、地域の交通事情にも配慮し、地域資源の活用を検討する。 ・13～15で2項目以上「いいえ」で、質問1、2で良好ではない場合、地域包括支援センターや市町村の保健事業担当などの相談窓口を紹介する。
15 体調が悪い時に、身近に相談できる人がいますか？	① <b>はい</b> ② <b>いいえ</b>	社会					

# 健康状態

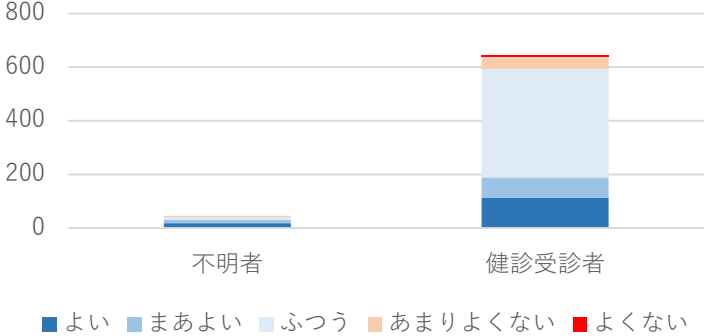
O市



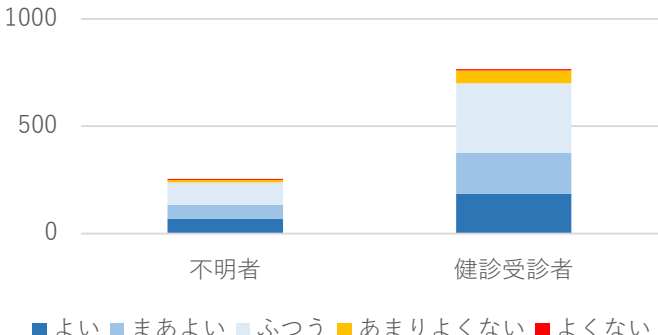
H市



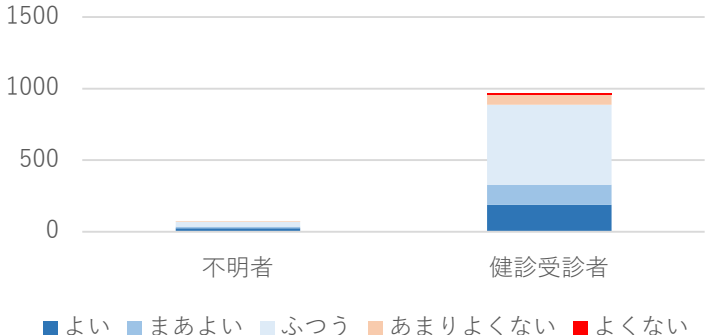
N市



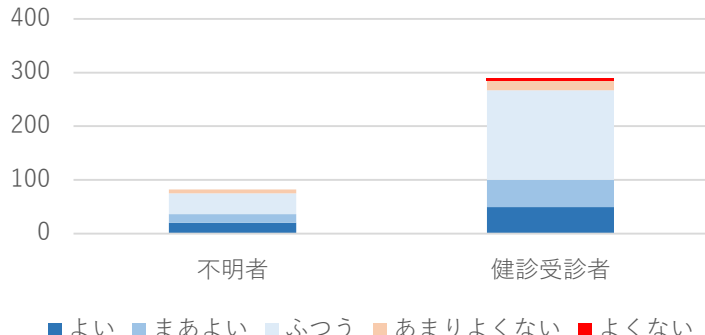
MO市



K市

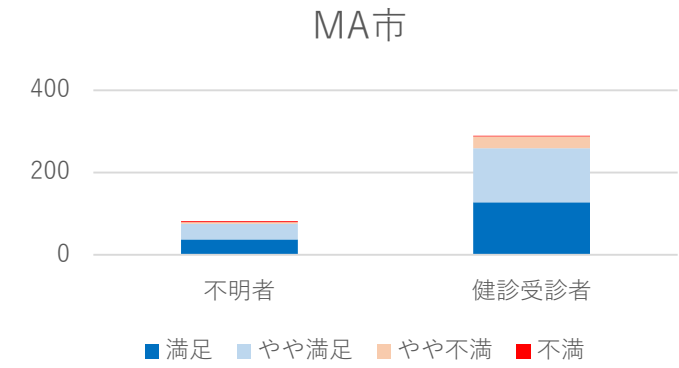
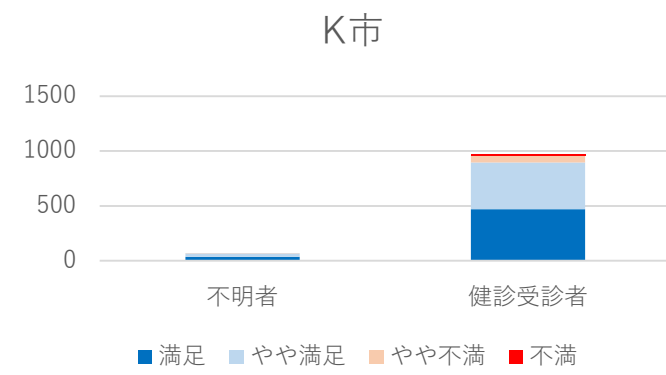
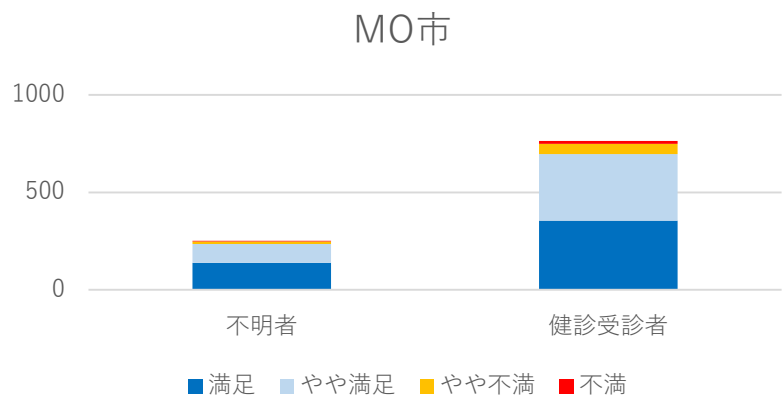
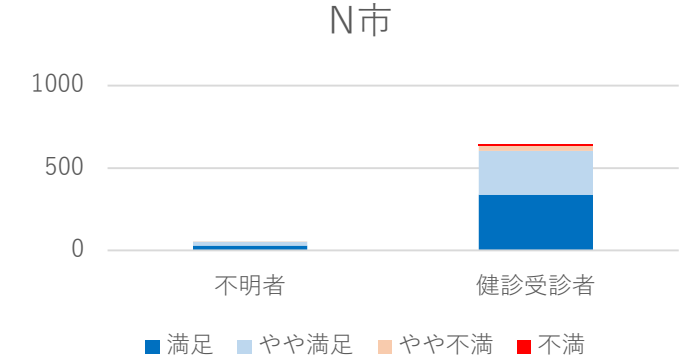
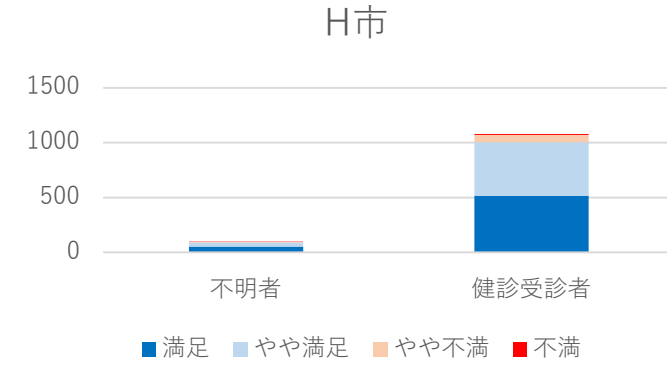
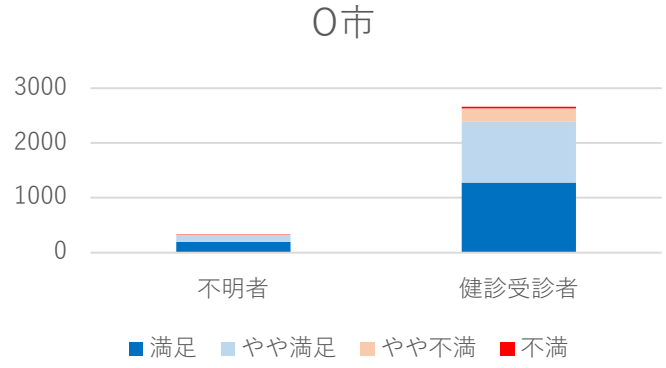


MA市



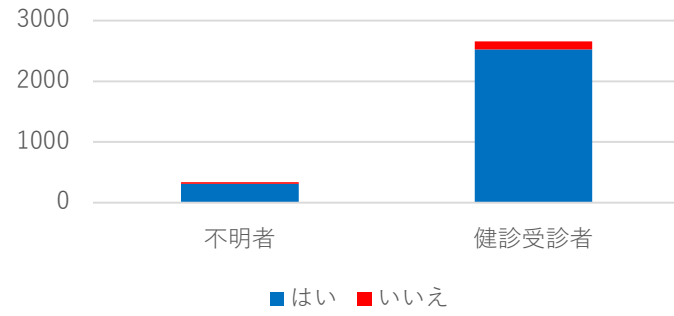


# 心の健康

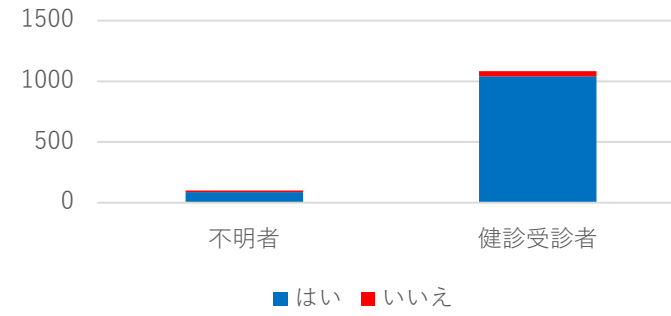


# 食習慣

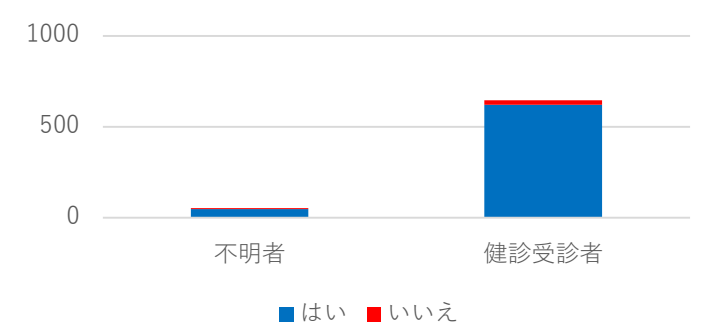
## O市



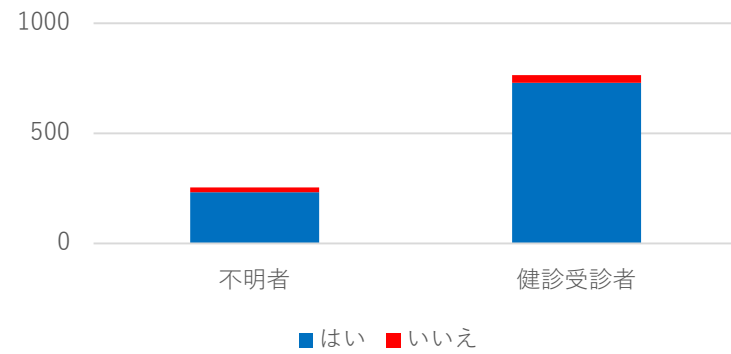
## H市



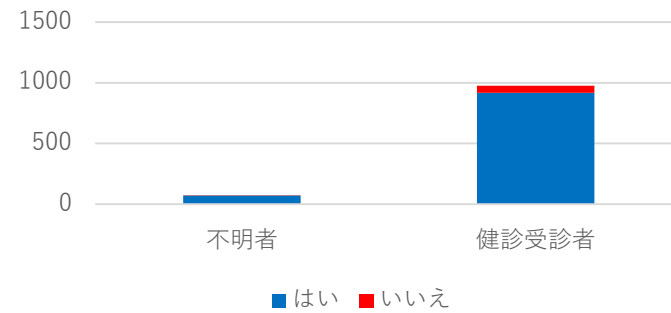
## N市



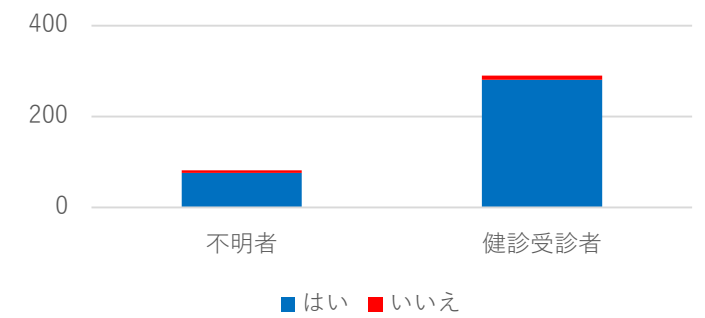
## MO市



## K市

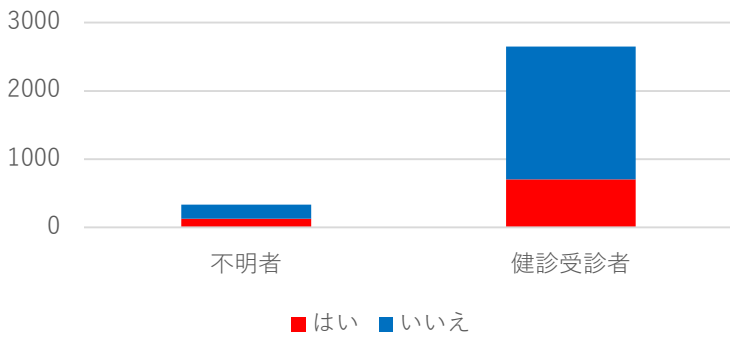


## MA市

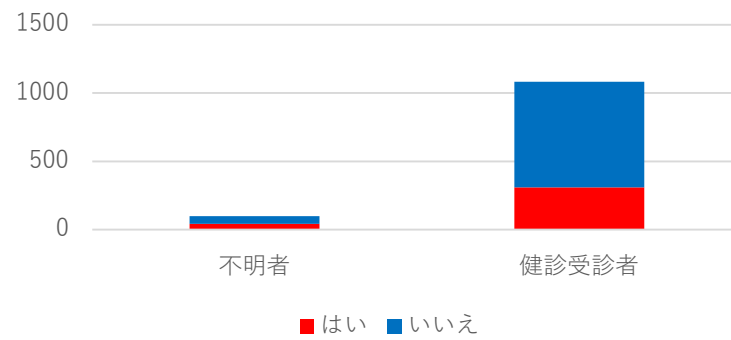


# 口腔機能（咀嚼）

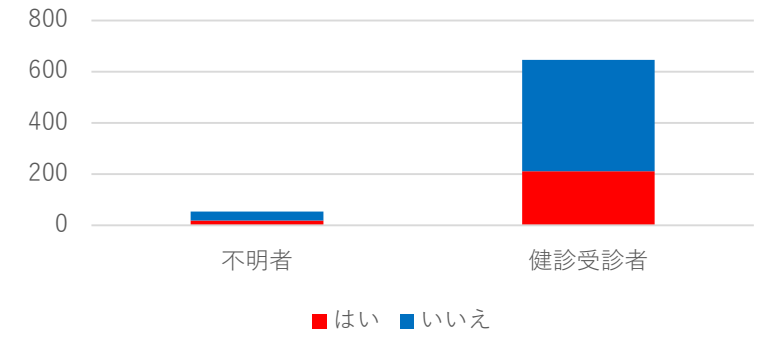
## O市



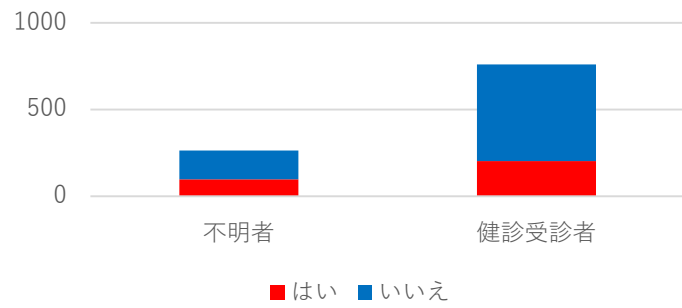
## H市



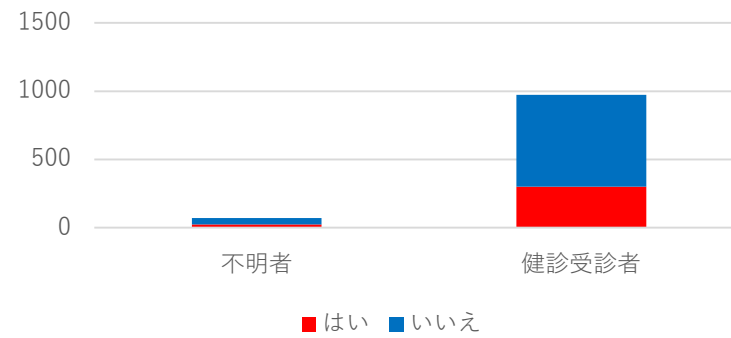
## N市



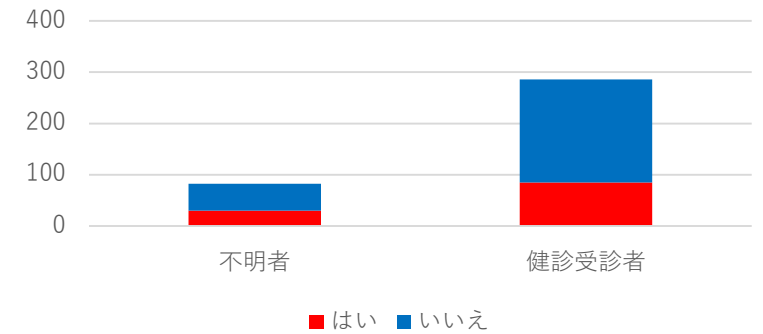
## MO市



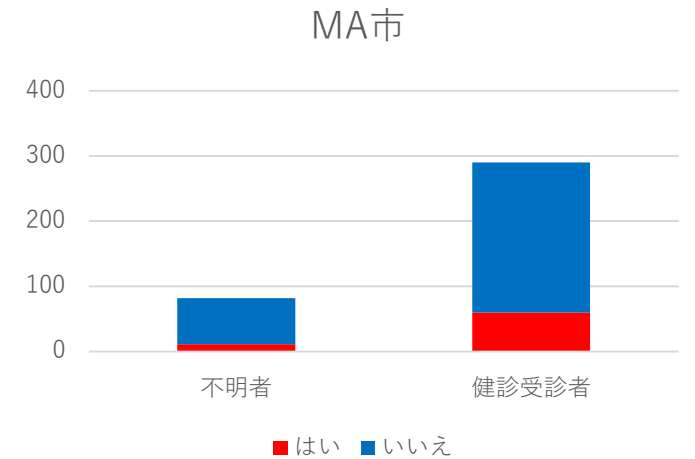
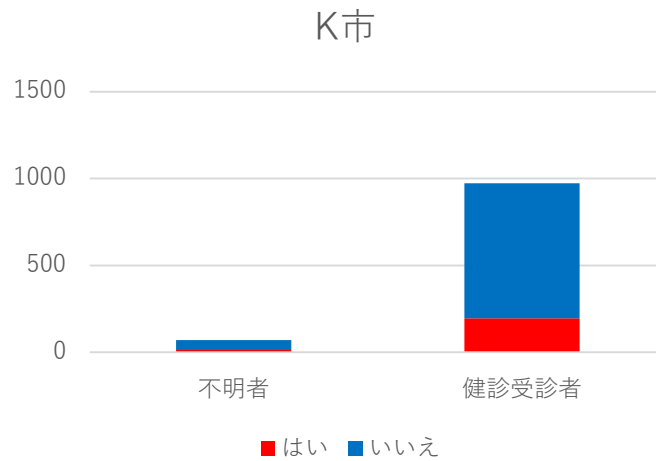
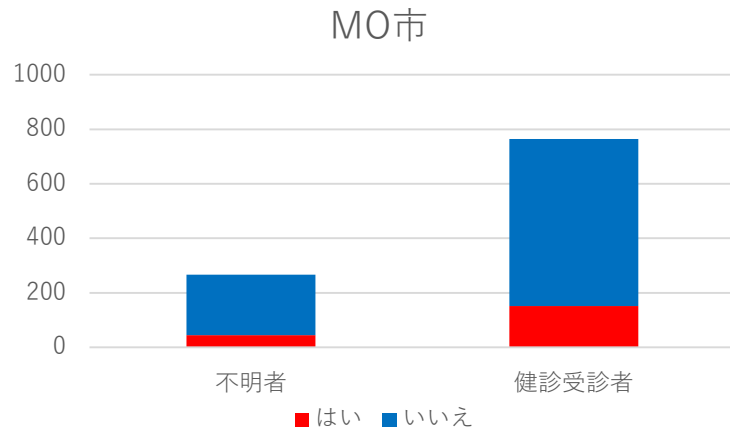
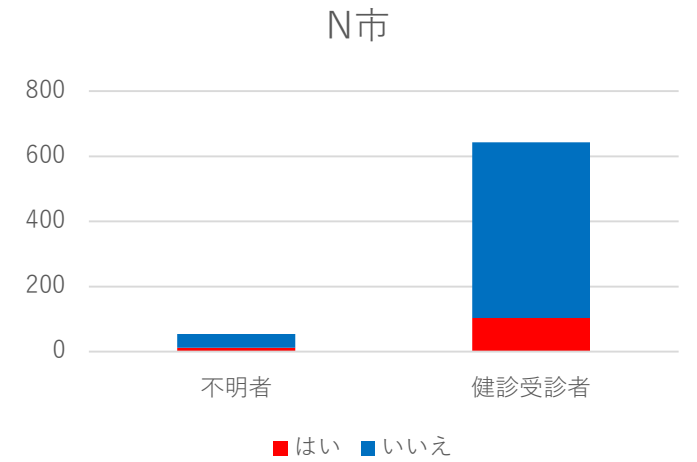
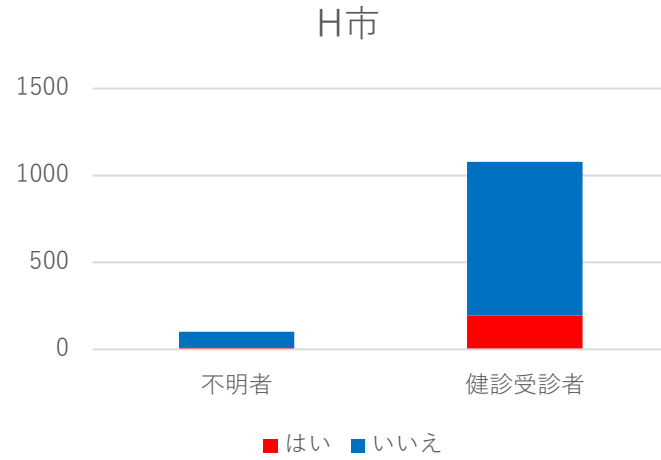
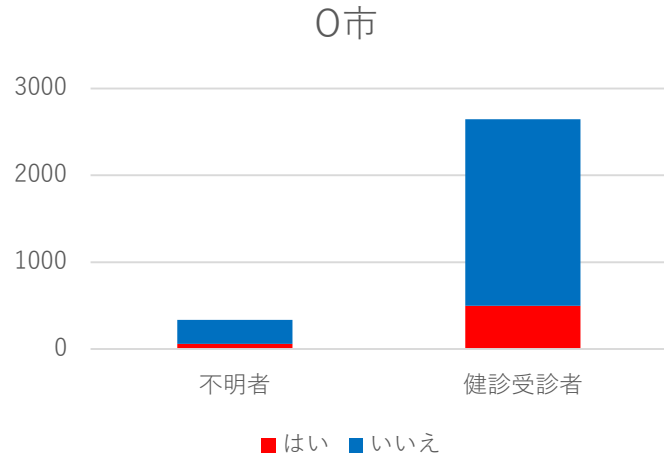
## K市



## MA市

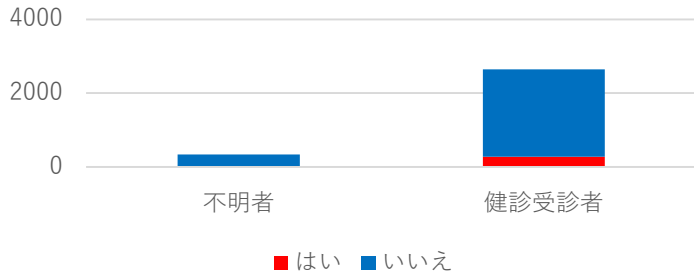


# 口腔機能（嚥下）

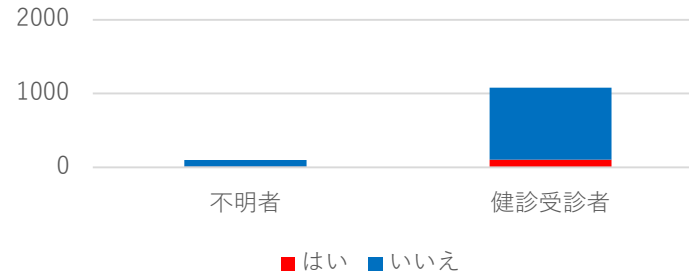


# 体重減少

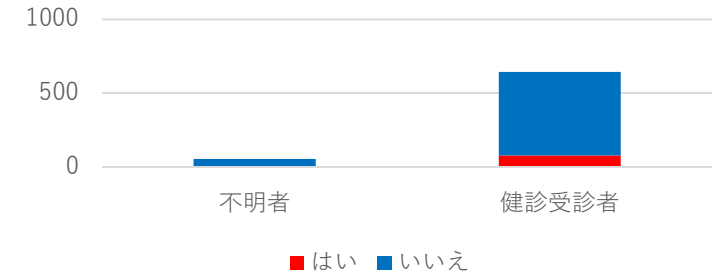
## O市



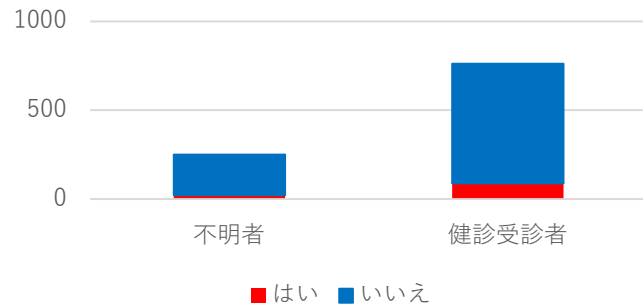
## H市



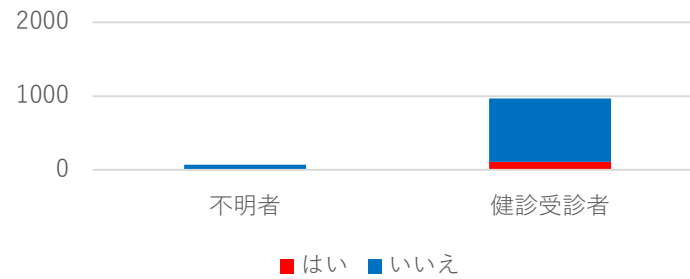
## N市



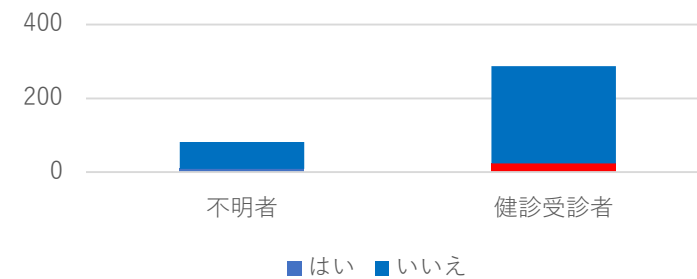
## MO市



## K市

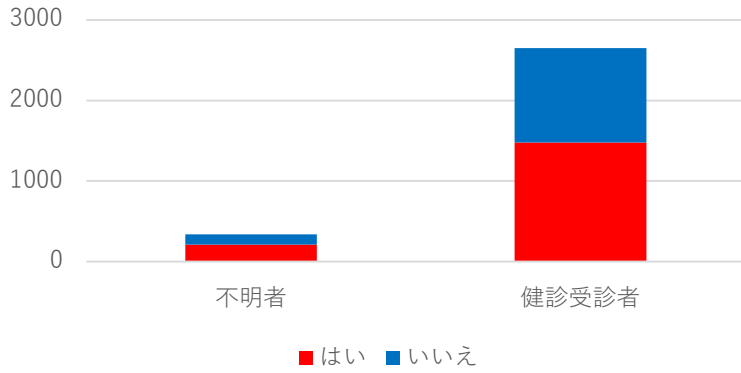


## MA市

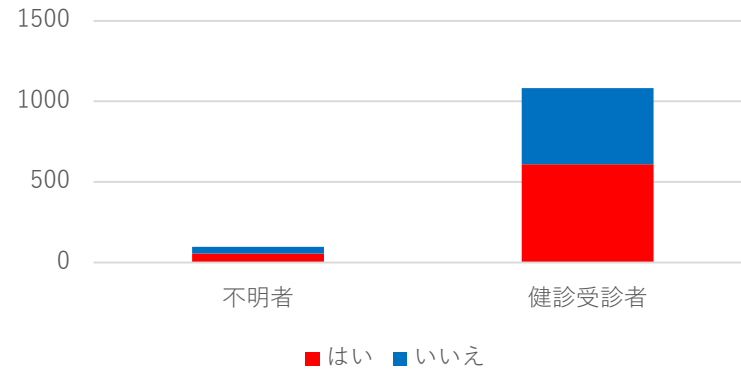


# 運動・転倒（歩行速度）

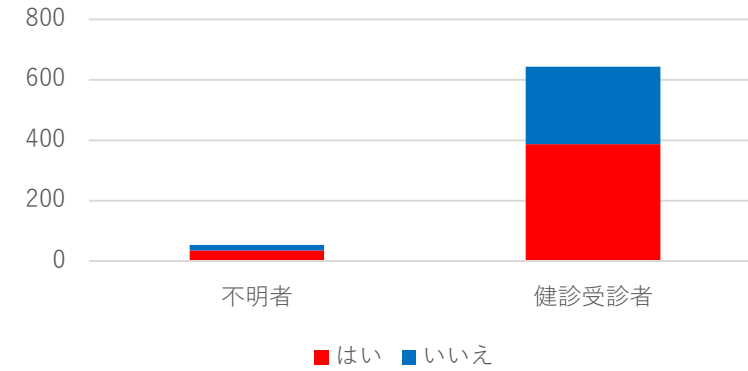
## O市



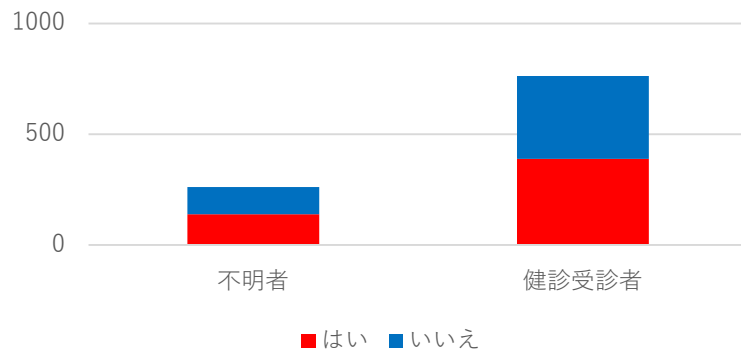
## H市



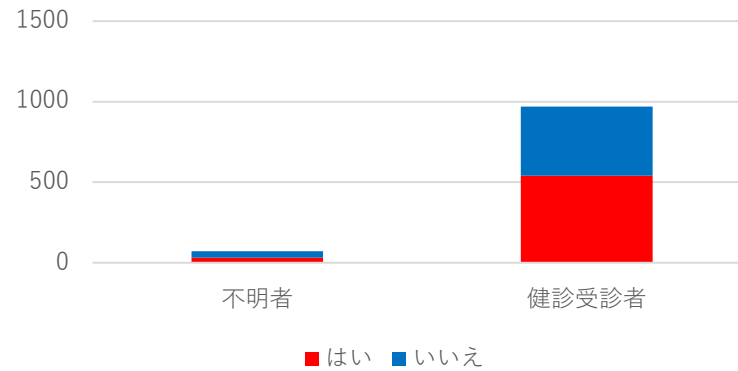
## N市



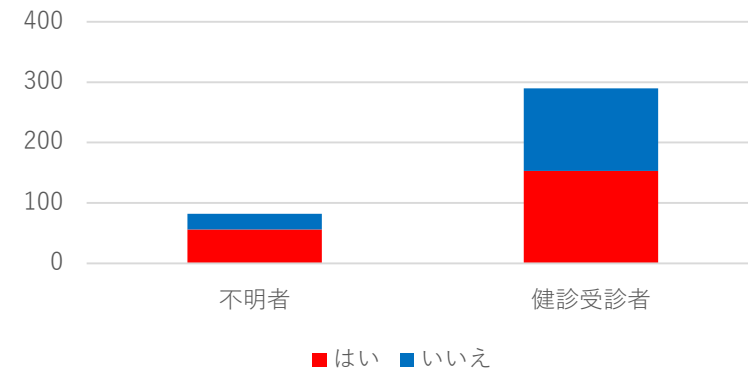
## MO市



## K市

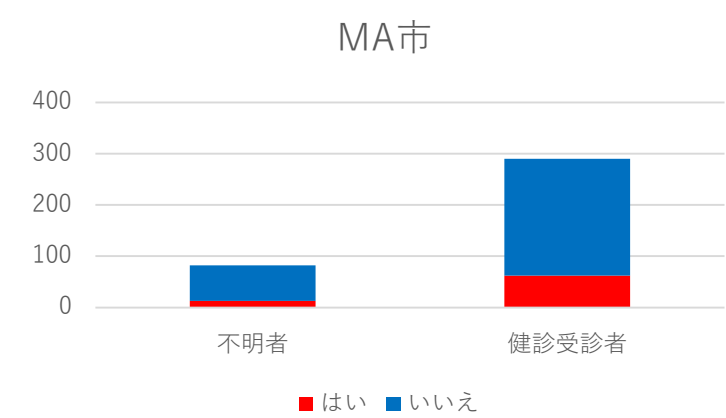
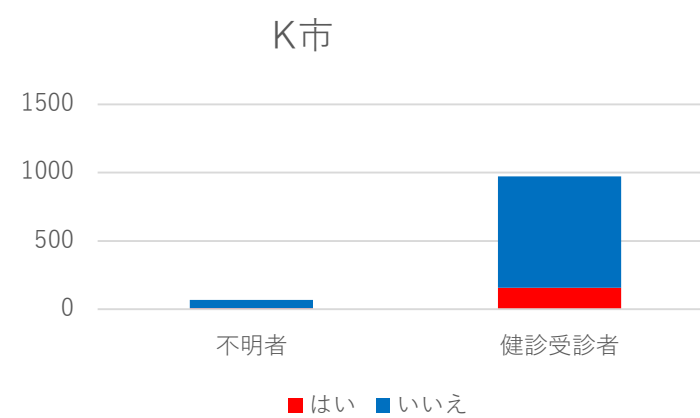
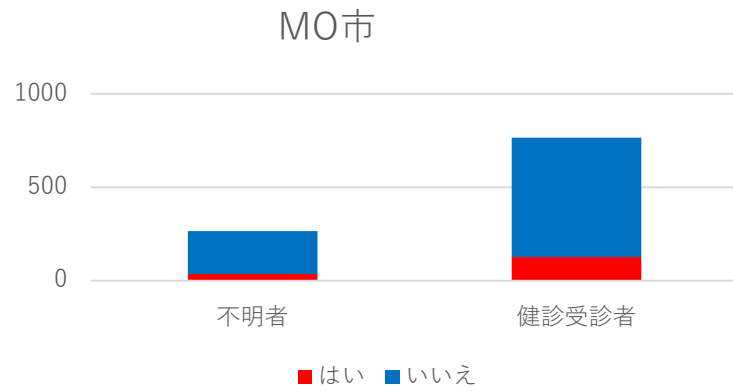
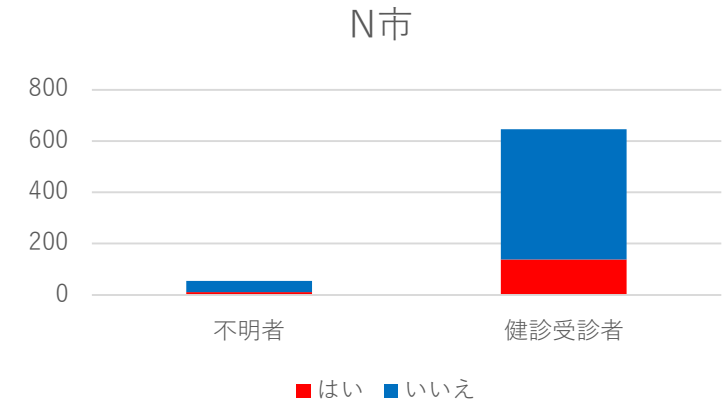
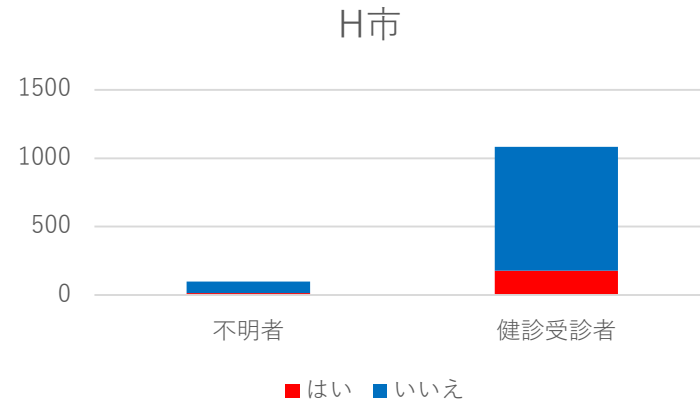
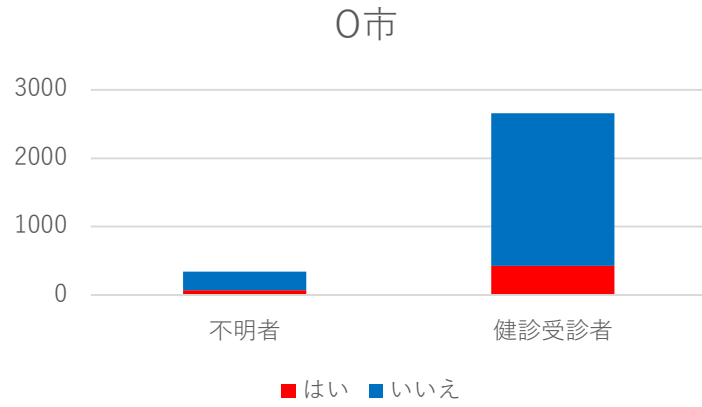


## MA市



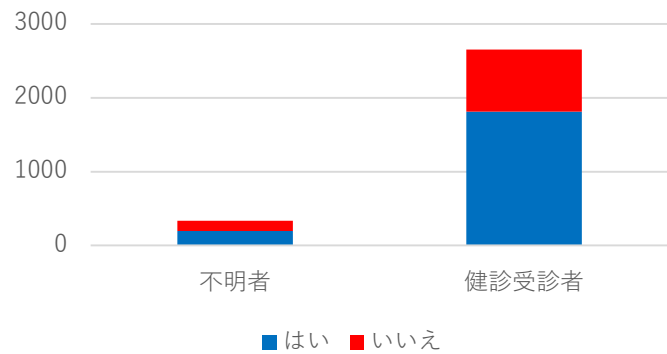


# 運動・転倒（転倒）

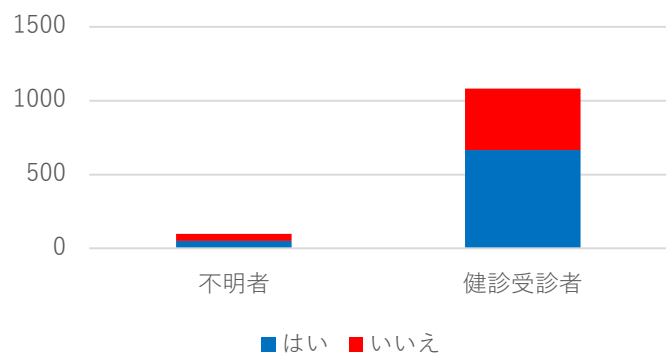


## 運動・転倒（運動習慣）

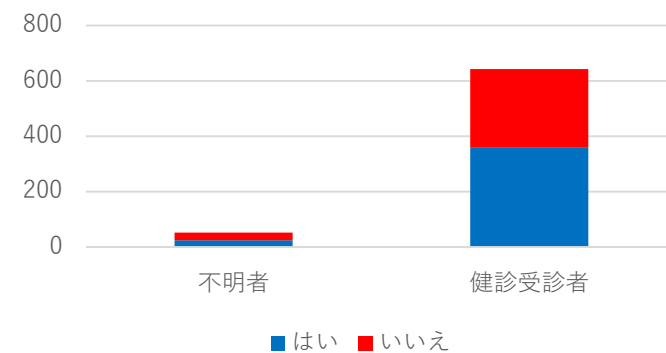
O市



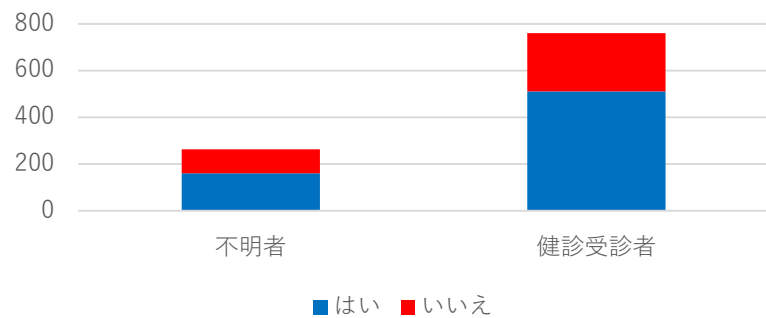
H市



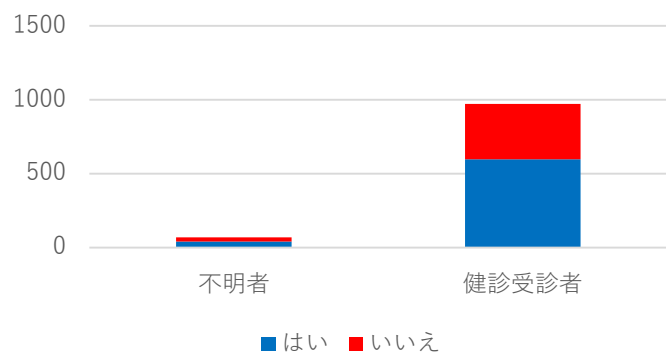
N市



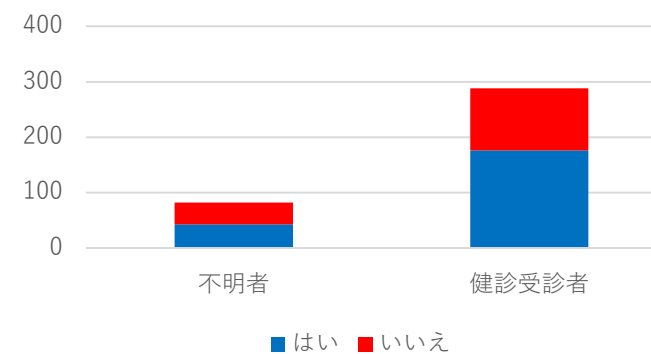
MO市



K市

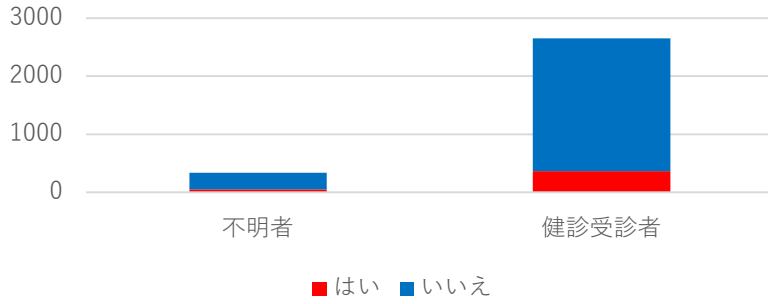


MA市

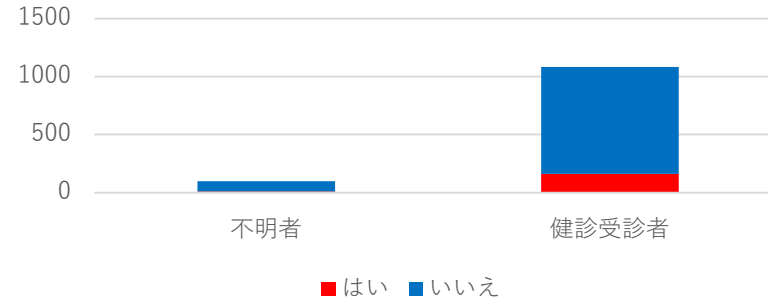


# 認知機能（物忘れ）

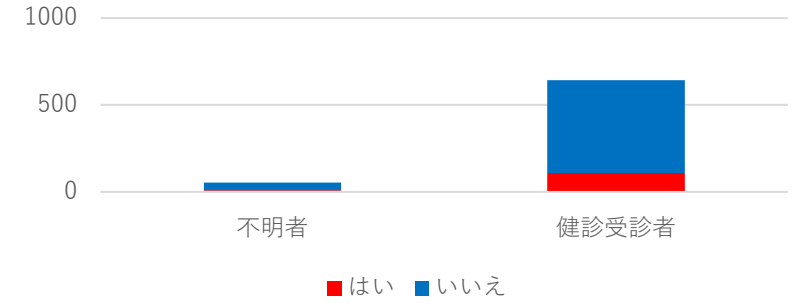
## O市



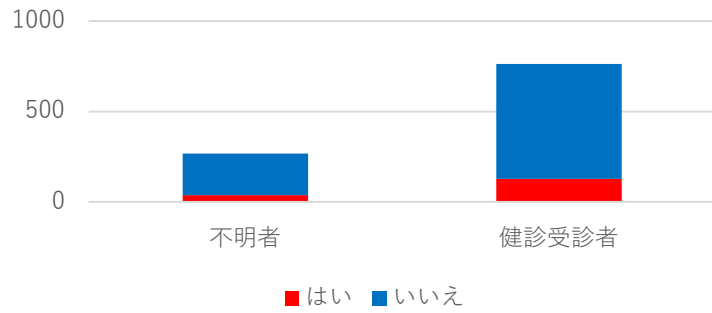
## H市



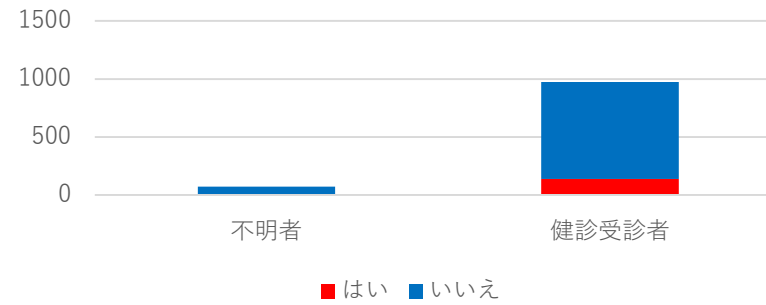
## N市



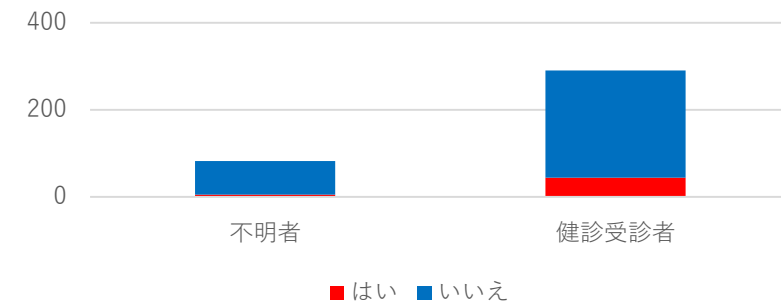
## MO市



## K市

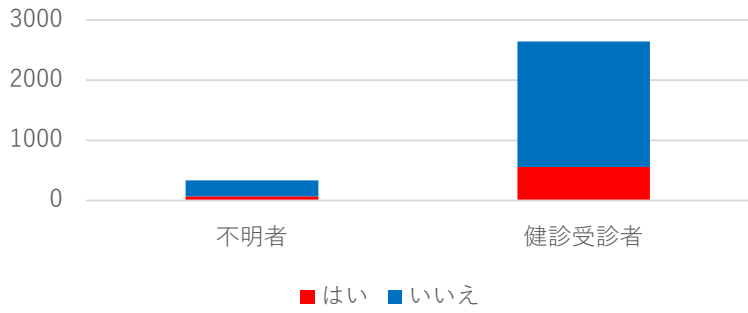


## MA市

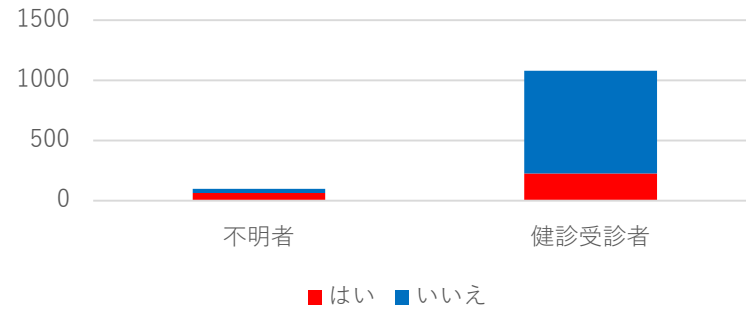


# 認知機能（月日）

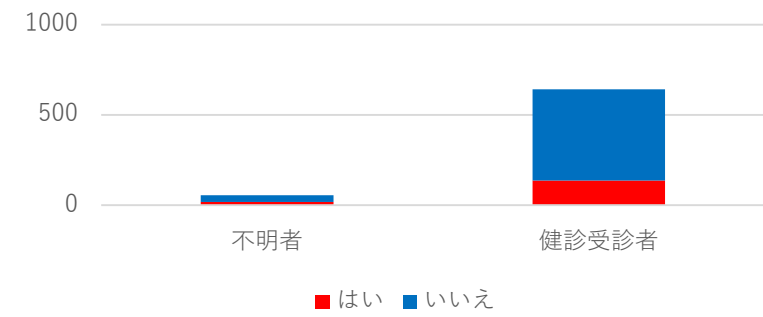
## O市



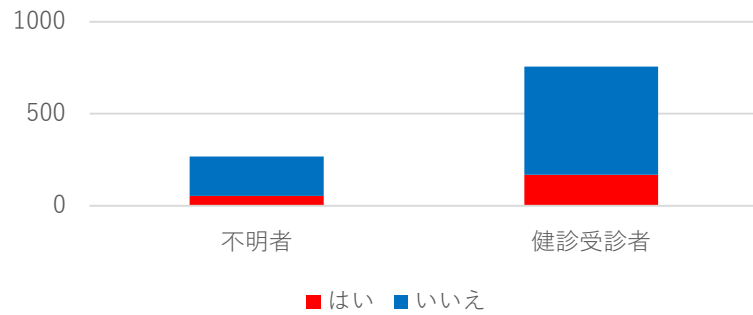
## H市



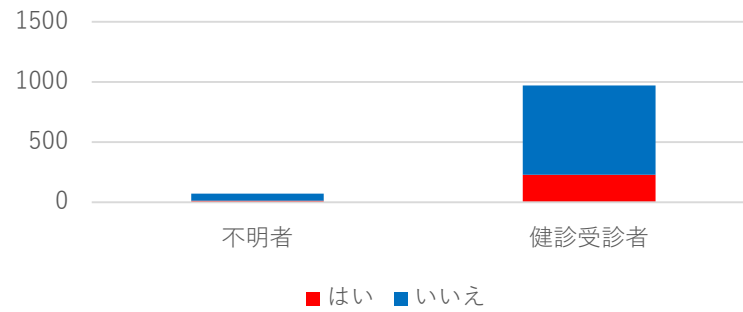
## N市



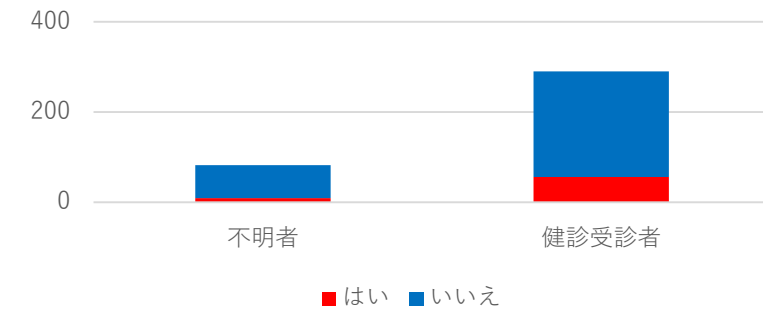
## MO市



## K市

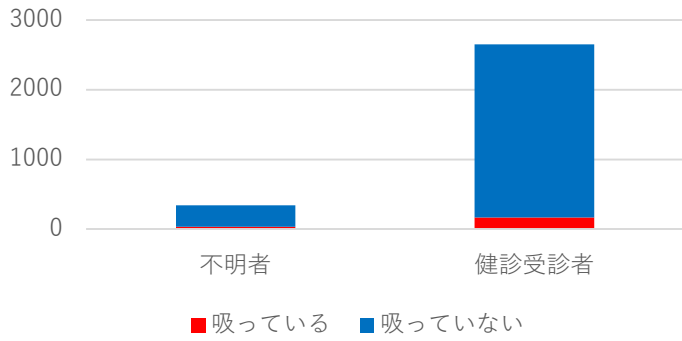


## MA市

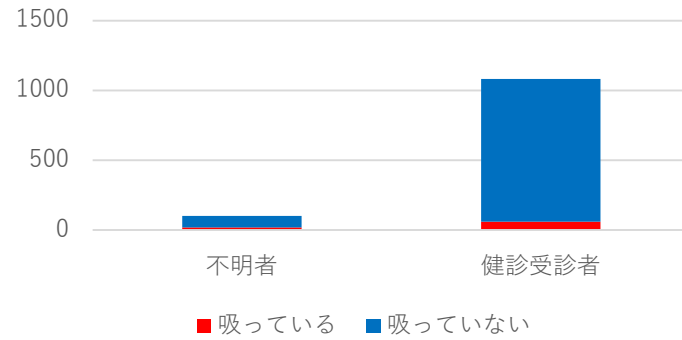


# 喫煙

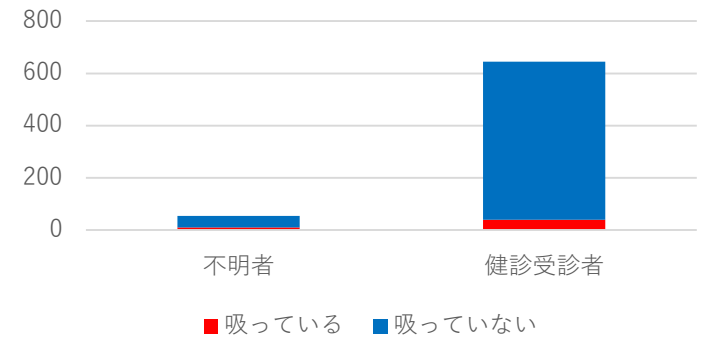
## O市



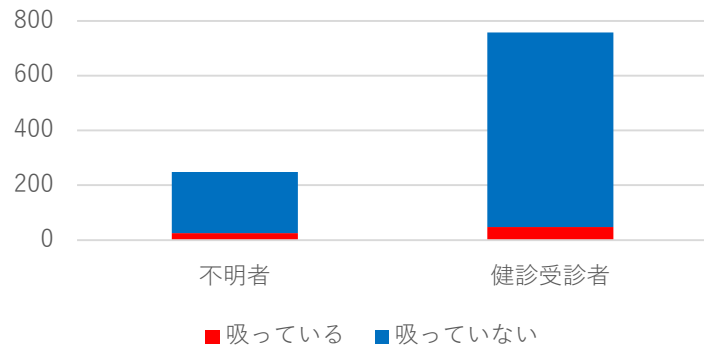
## H市



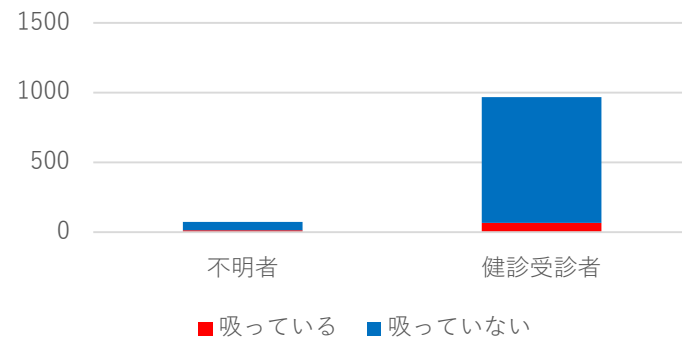
## N市



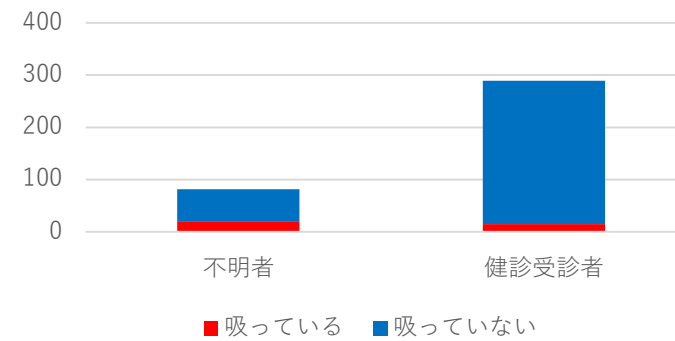
## MO市



## K市

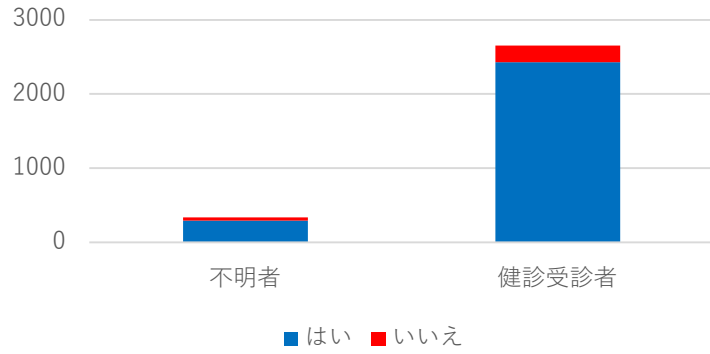


## MA市

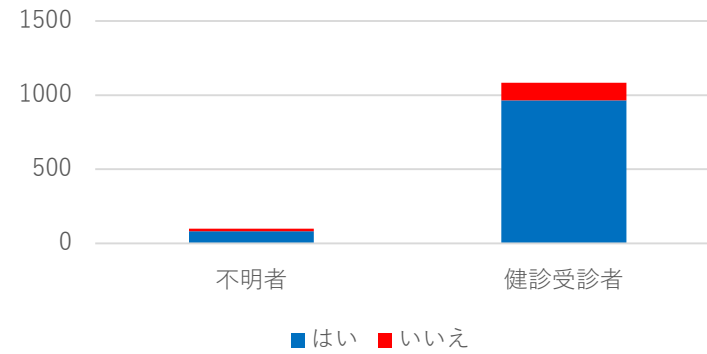


# 社会参加（外出）

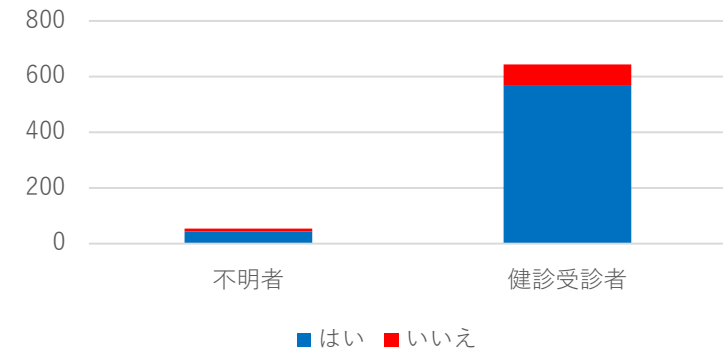
## O市



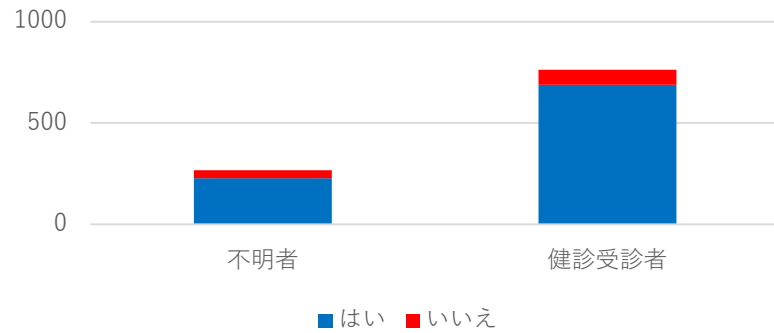
## H市



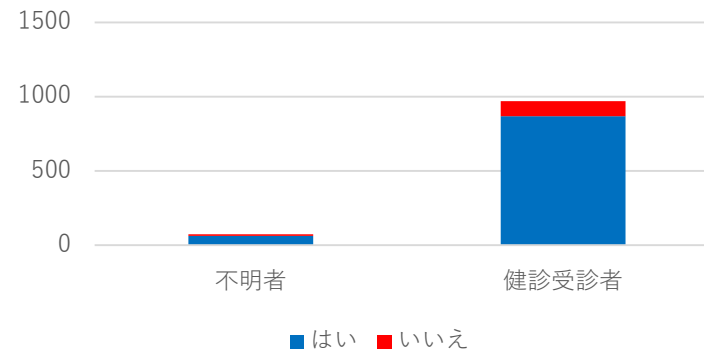
## N市



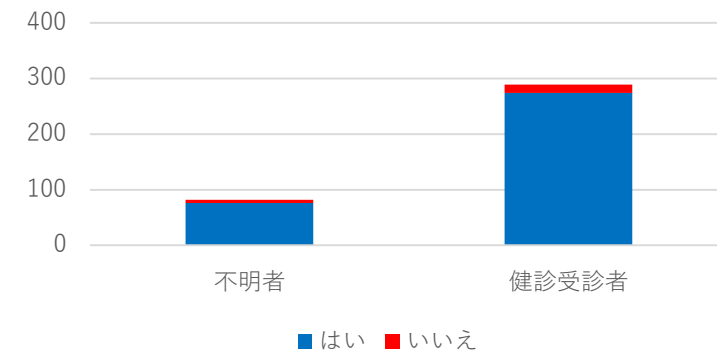
## MO市



## K市



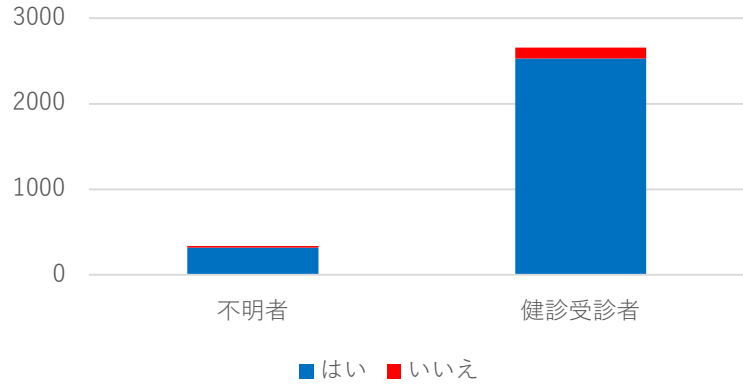
## MA市



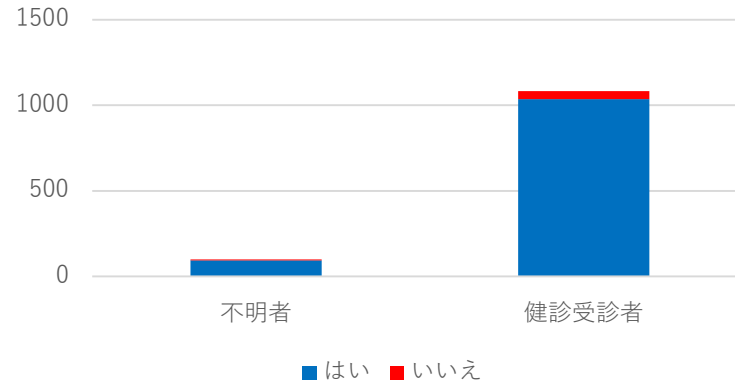


# 社会参加（交流）

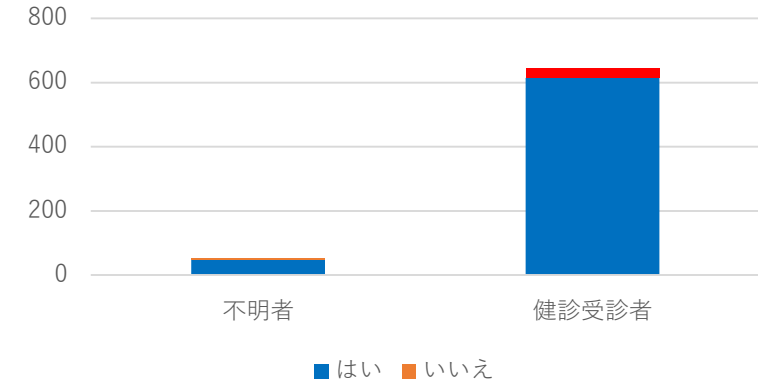
## O市



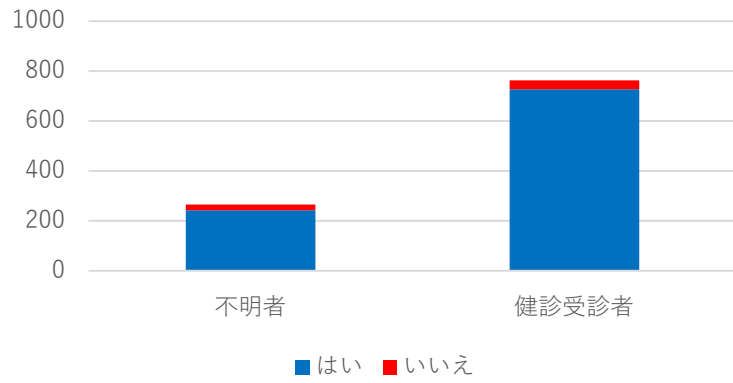
## H市



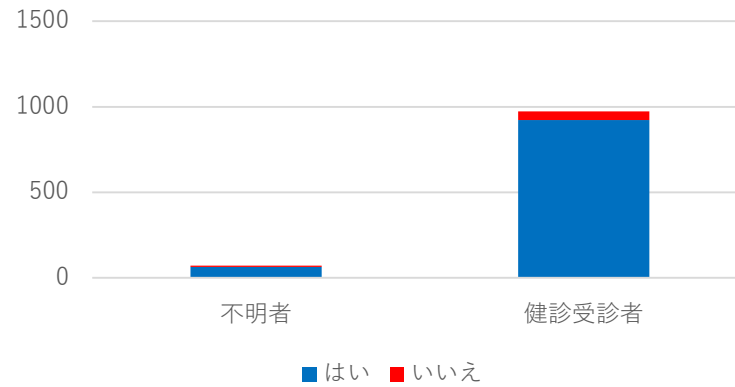
## N市



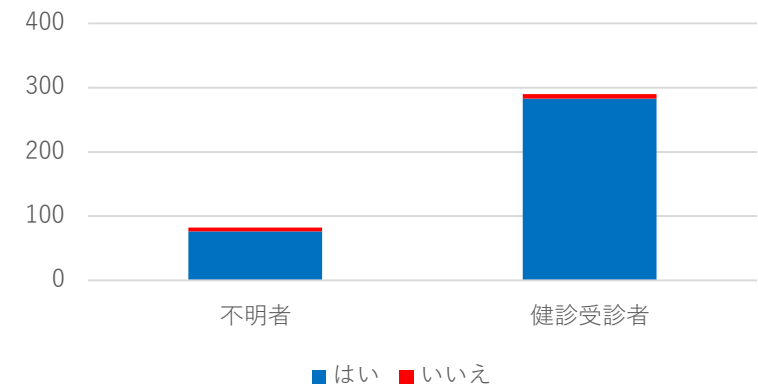
## MO市



## K市

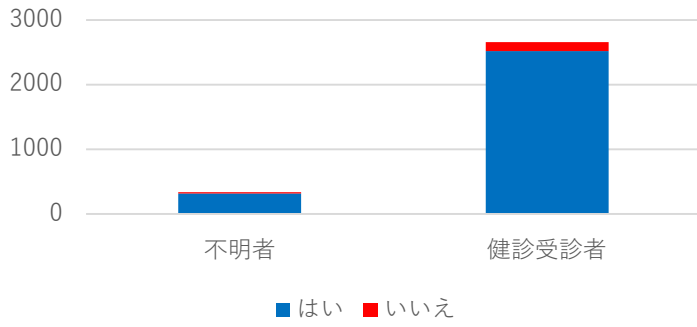


## MA市

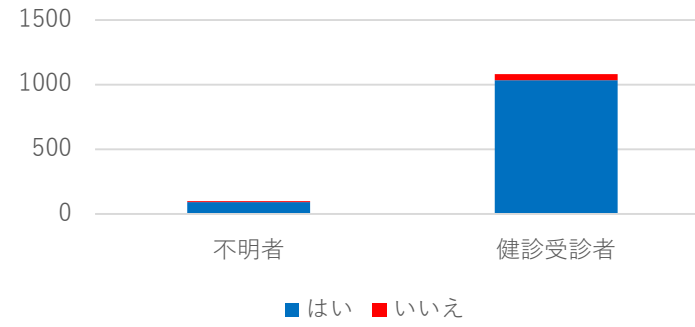


# ソーシャルサポート

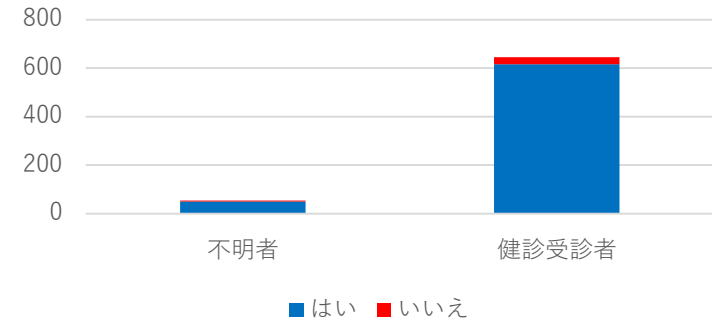
## O市



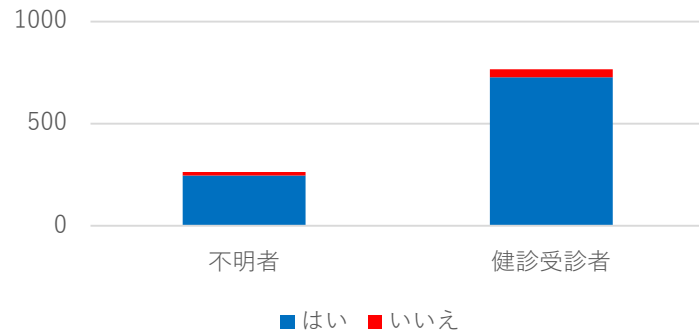
## H市



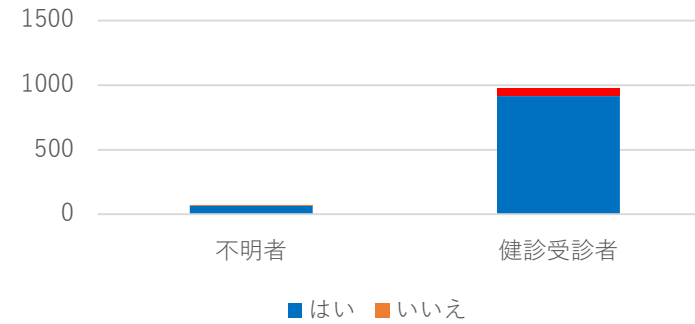
## N市



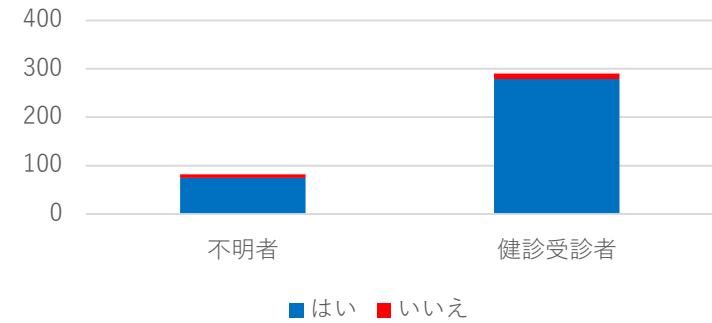
## MO市



## K市



## MA市



健康状態不明者と健診受診者で有意差があった項目 (p<0.05)

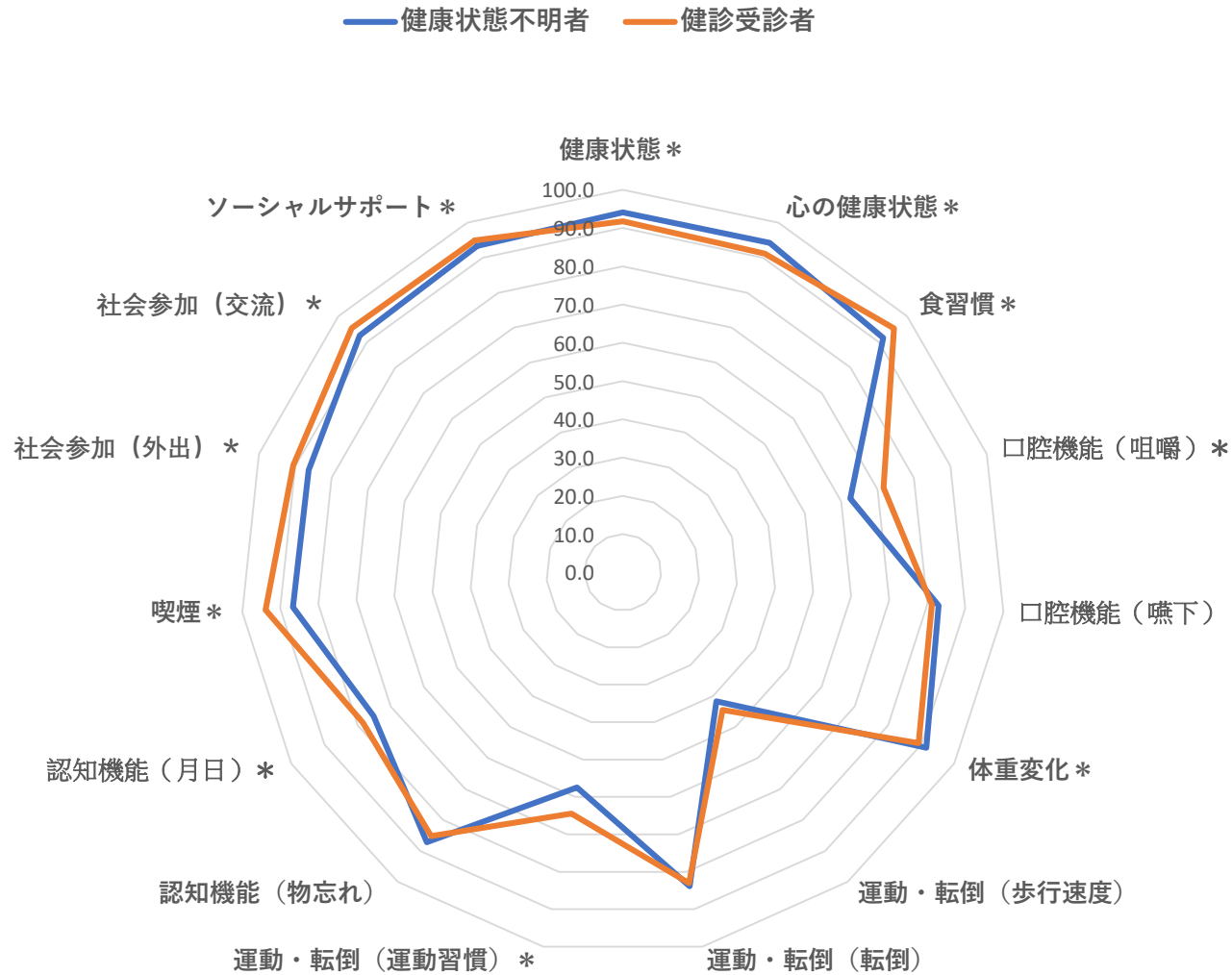
健康状態不明者の多い回答を示す

	健康状態	心の健康状態	食習慣	口腔機能 (咀嚼)	口腔機能 (嚥下)	体重変化	運動・転倒 (歩行速度)	運動・転倒 (転倒)	運動・転倒 (運動習慣)	認知機能 (物忘れ)	認知機能 (月日)	喫煙	社会参加 (外出)	社会参加 (交流)	ソーシャルサポート
O市	ややよい以上	満足	いいえ	いいえ		はい	はい		いいえ			はい	いいえ		
H市			いいえ	はい					いいえ		はい	はい			
N市	ややよい以上		いいえ									はい			
MO市		満足	いいえ	はい								はい		いいえ	
K市	よい											はい			
MA市							はい			いいえ		はい		いいえ	

# 全体像を見やすくするために

- 質問票の好ましい回答をした人数の百分率でレーダーチャートをつくと傾向は見やすい。
- 健康状態は「ふつう」、「ややよい」、「よい」の3項目、心の健康状態は「やや満足」と「満足」の2項目を好ましい回答と考える。

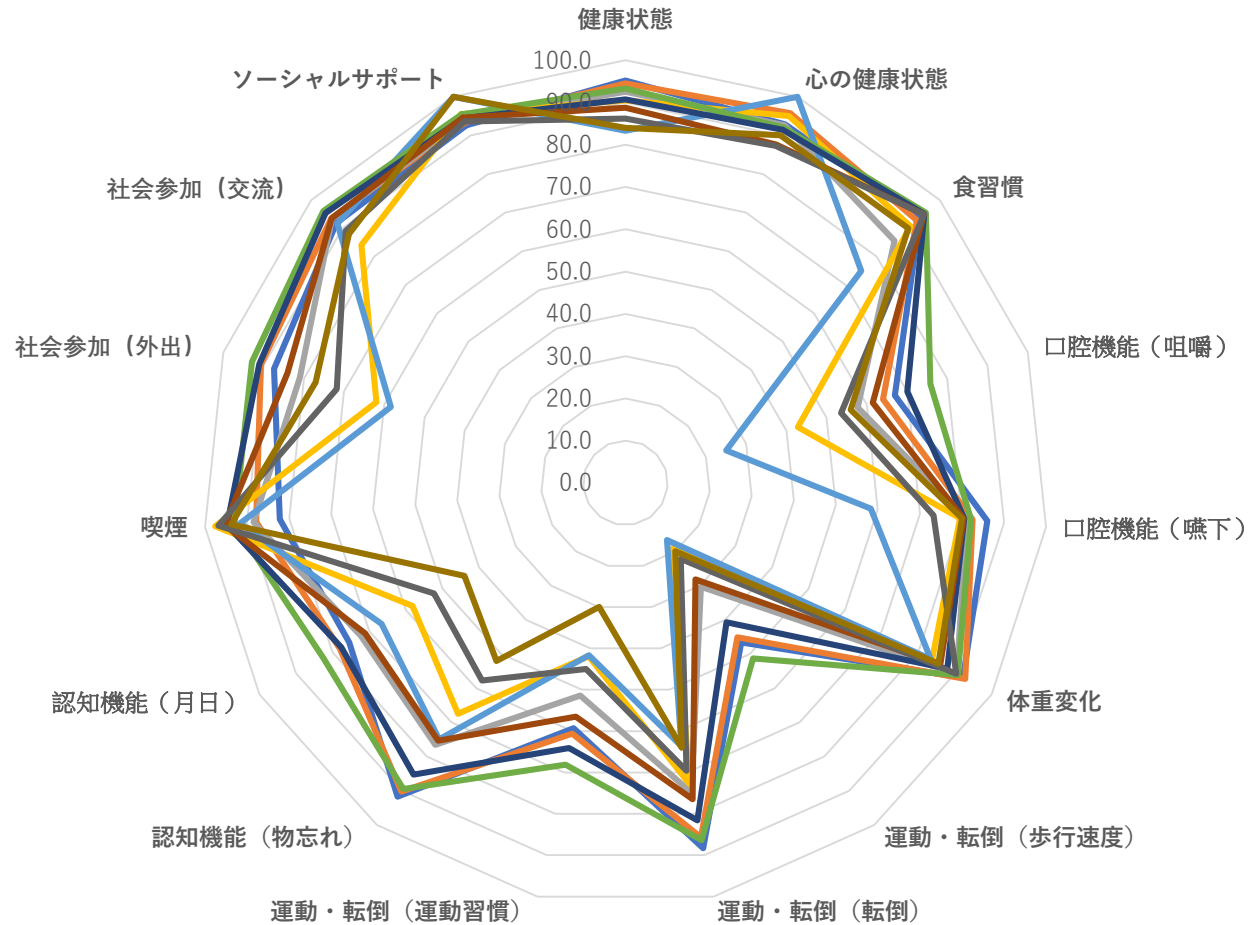
# 全体



\* :  $p < 0.05$   
健康状態と心の健康状態は5あるいは4段階で比較しても有意差は認められた

## 年齢別（75才以上）

- 健康状態不明者 75~79 — 健康状態不明者 80~84 — 健康状態不明者 85~89 — 健康状態不明者 90~94
- 健康状態不明者 95~ — 健診受診者 75~79 — 健診受診者 80~84 — 健診受診者 85~89
- 健診受診者 90~94 — 健診受診者 95~

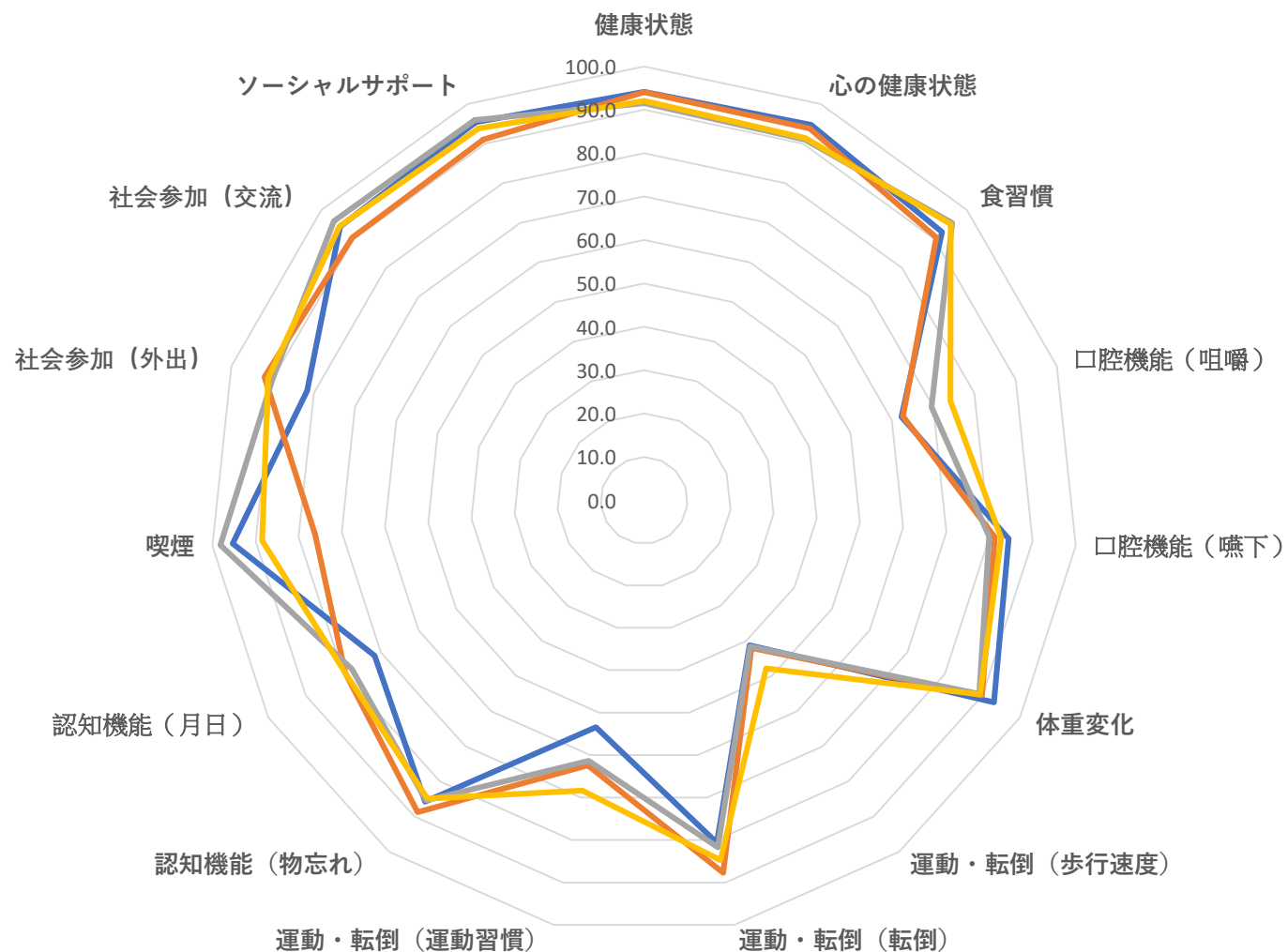


どの年代でも健康状態と心の健康状態は健康状態不明の方がよいことがわかった。



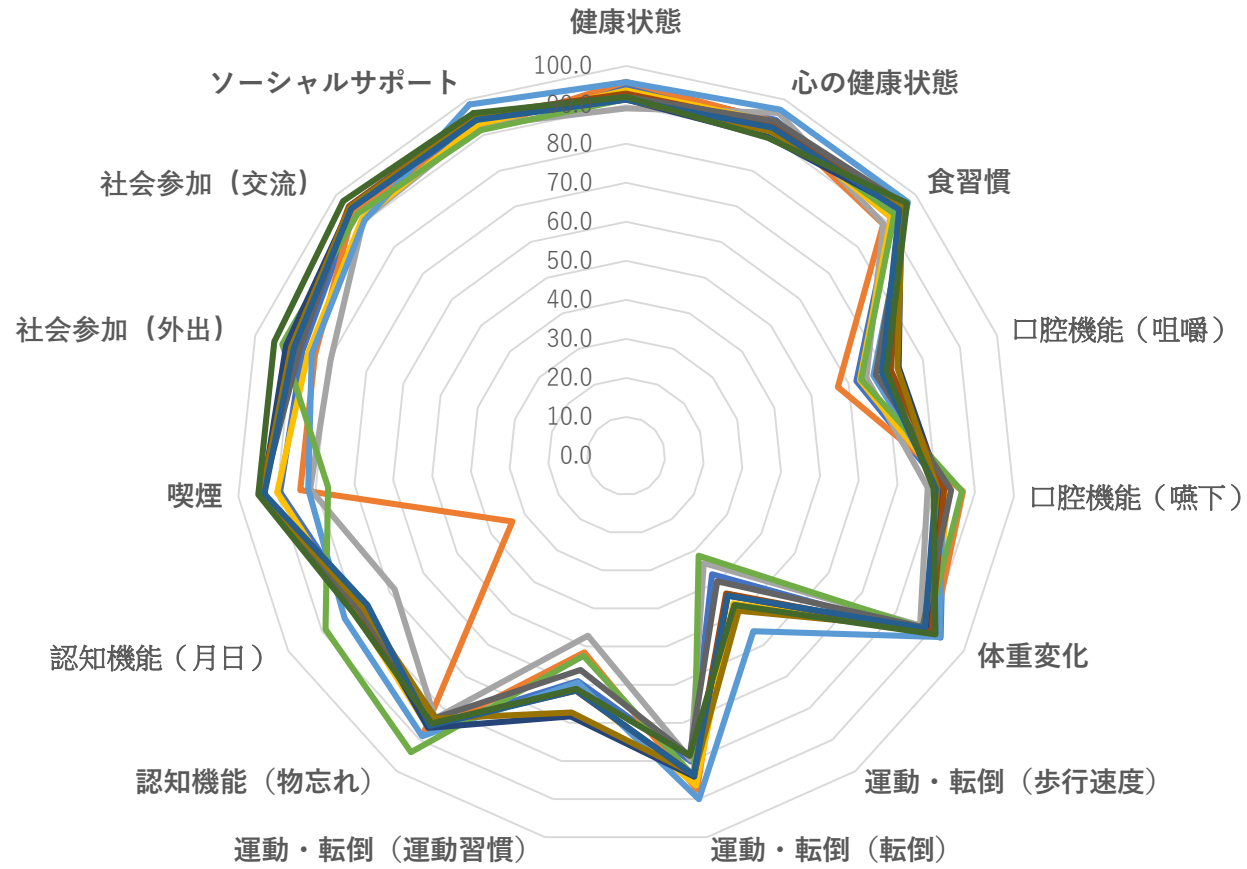
# 男女別

—健康状態不明者 女 —健康状態不明者 男 —健診受診者 女 —健診受診者 男



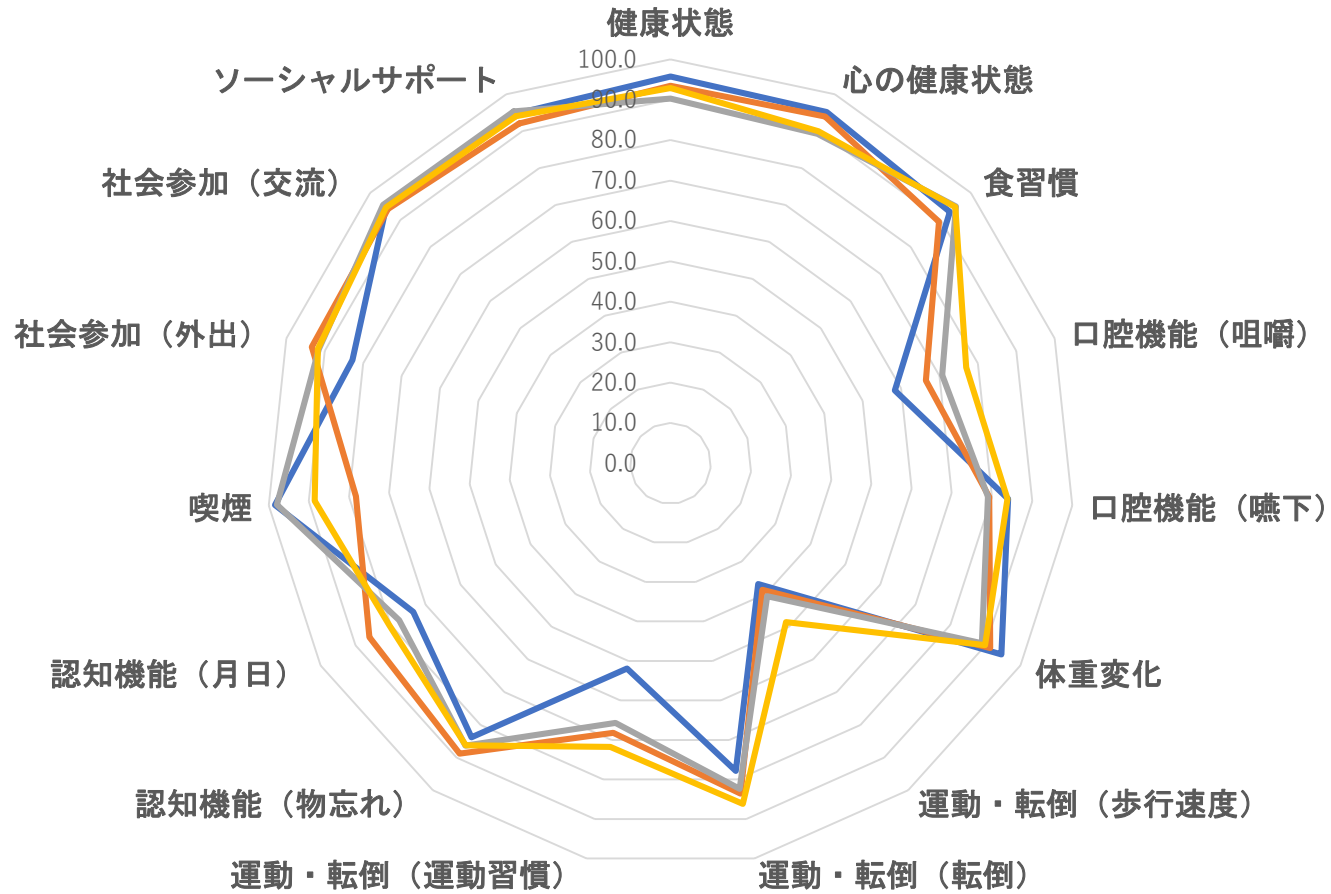
# 市別

- 健康状態不明者 O市    — 健康状態不明者 H市    — 健康状態不明者 N市    — 健康状態不明者 MO市
- 健康状態不明者 K市    — 健康状態不明者 MA市    — 健診受診者 O市    — 健診受診者 H市
- 健診受診者 N市    — 健診受診者 MO市    — 健診受診者 K市    — 健診受診者 MA市



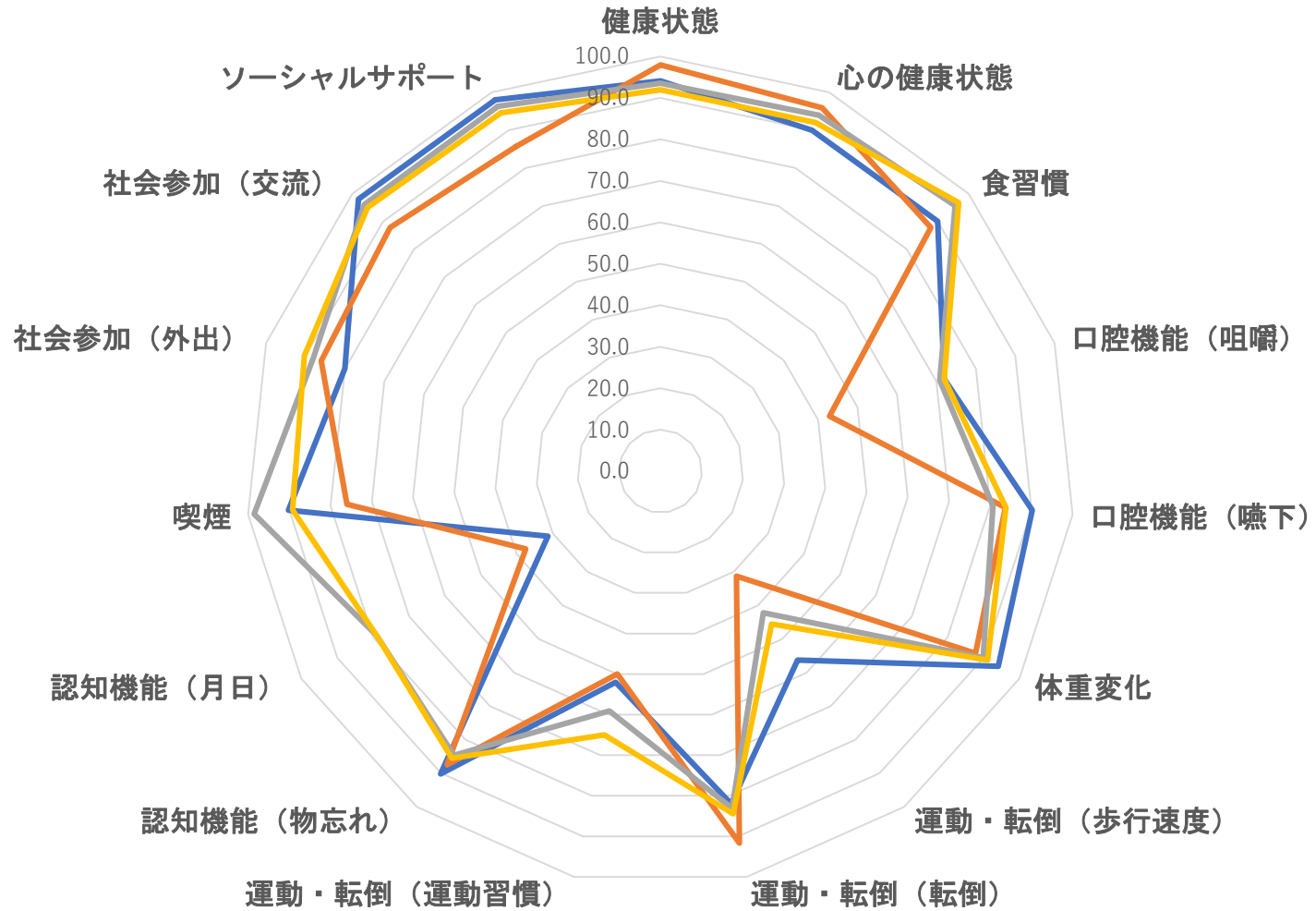
# 0市

—不明者 女 —不明者 男 —健診受診者 女 —健診受診者 男



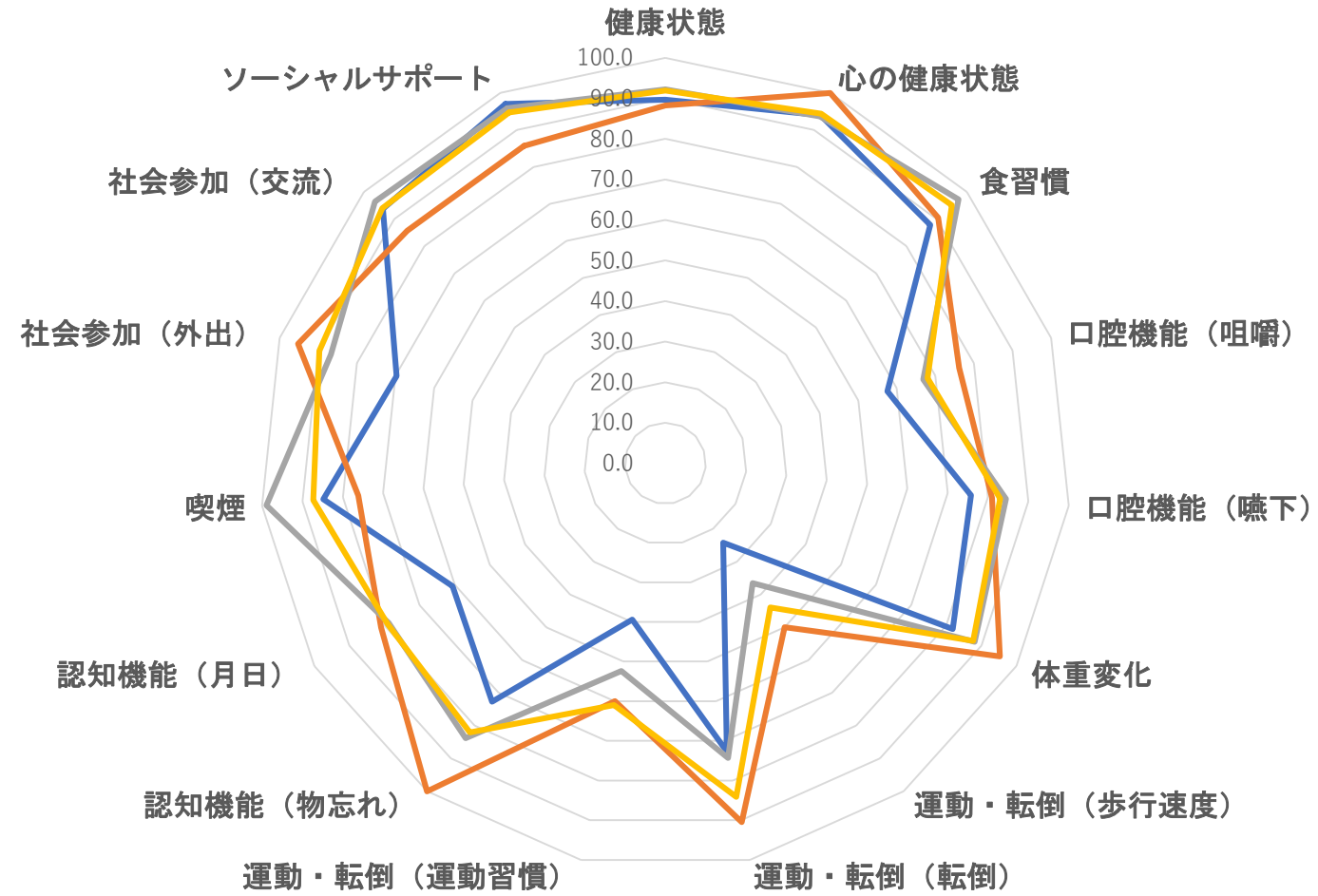
# H市

—不明者 女 —不明者 男 —健診受診者 女 —健診受診者 男



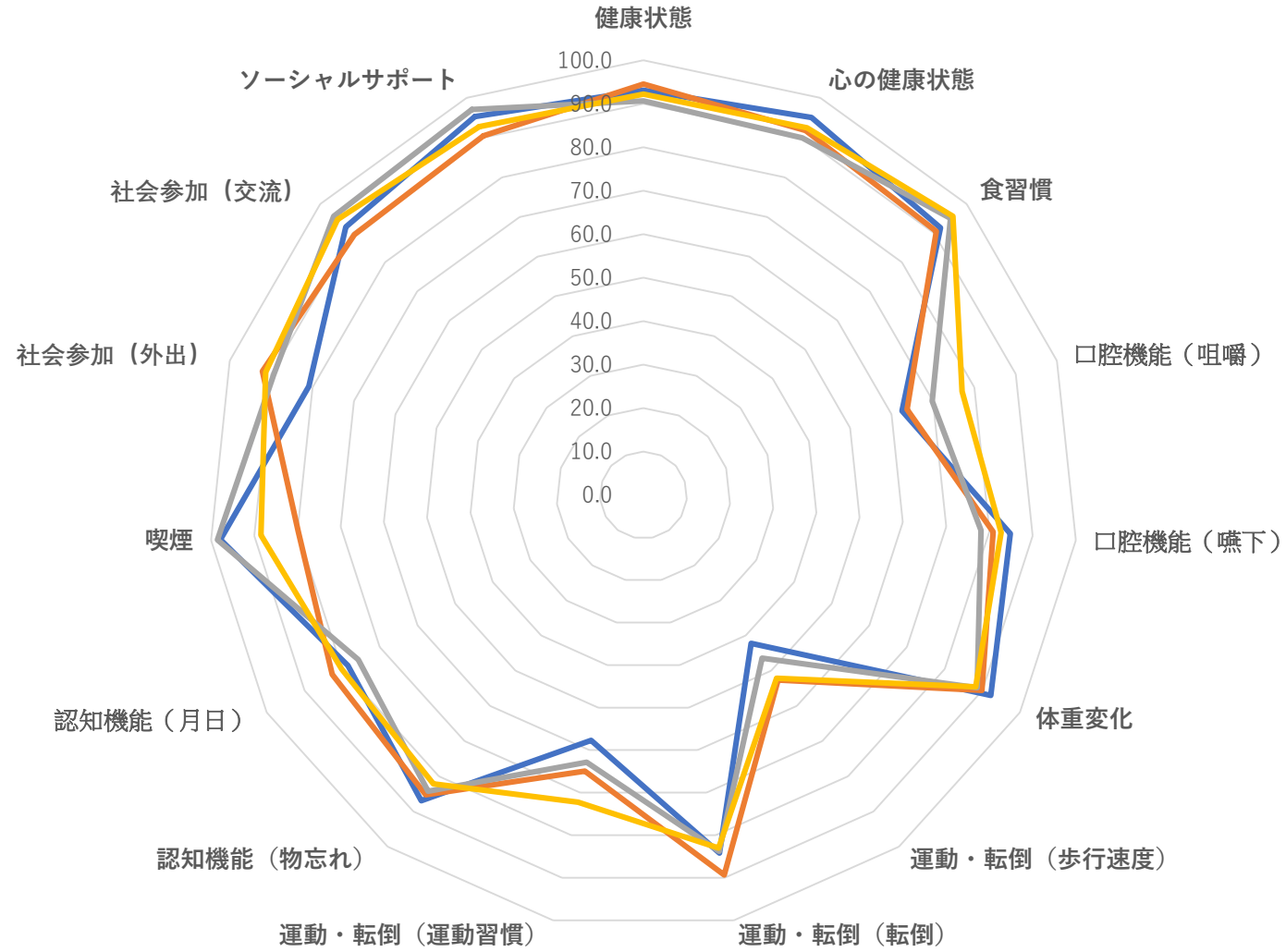
# N市

—不明者 女 —不明者 男 —健診受診者 女 —健診受診者 男



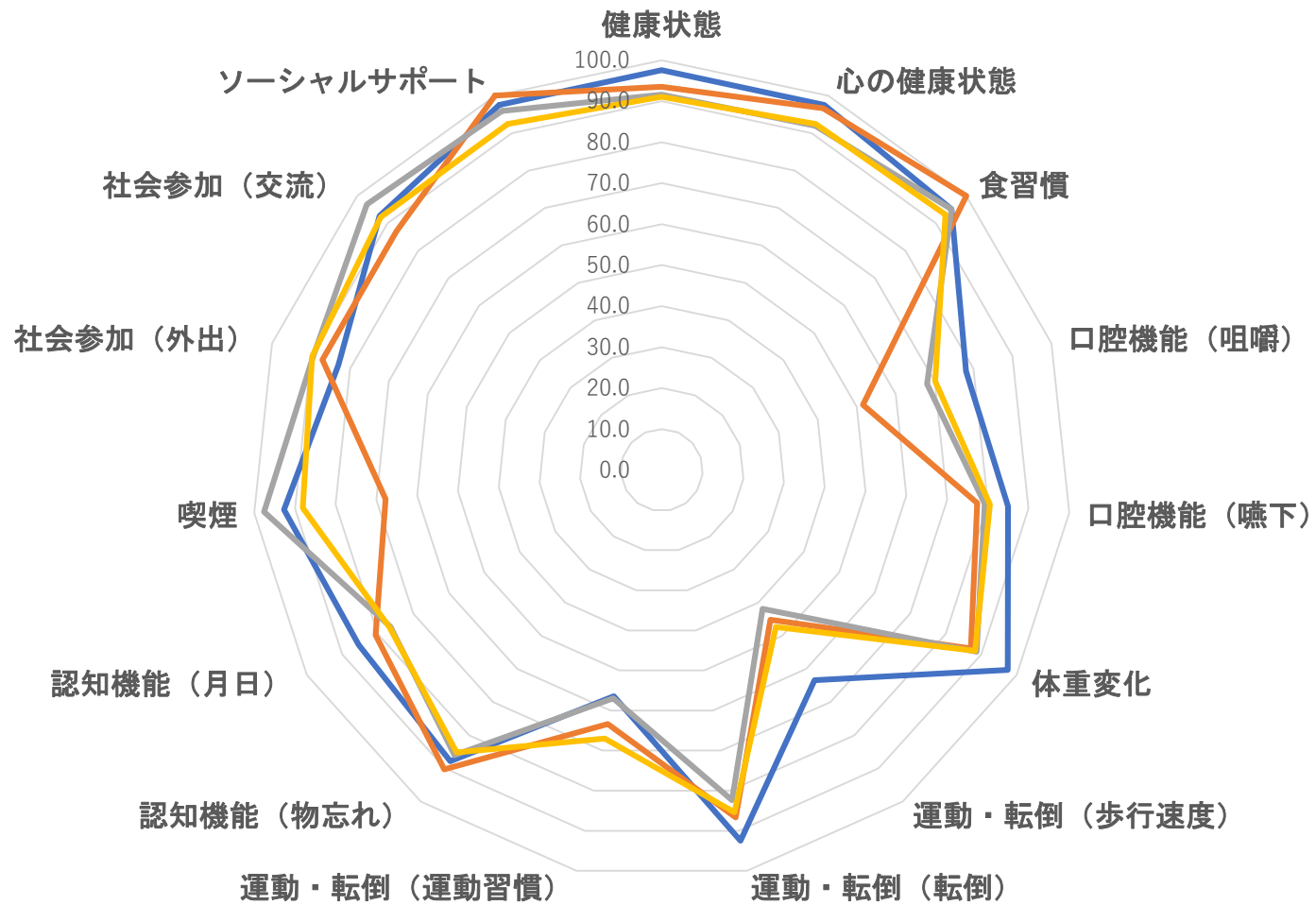
# MO市

不明者女 不明者男 健診受診者女 健診受診者男



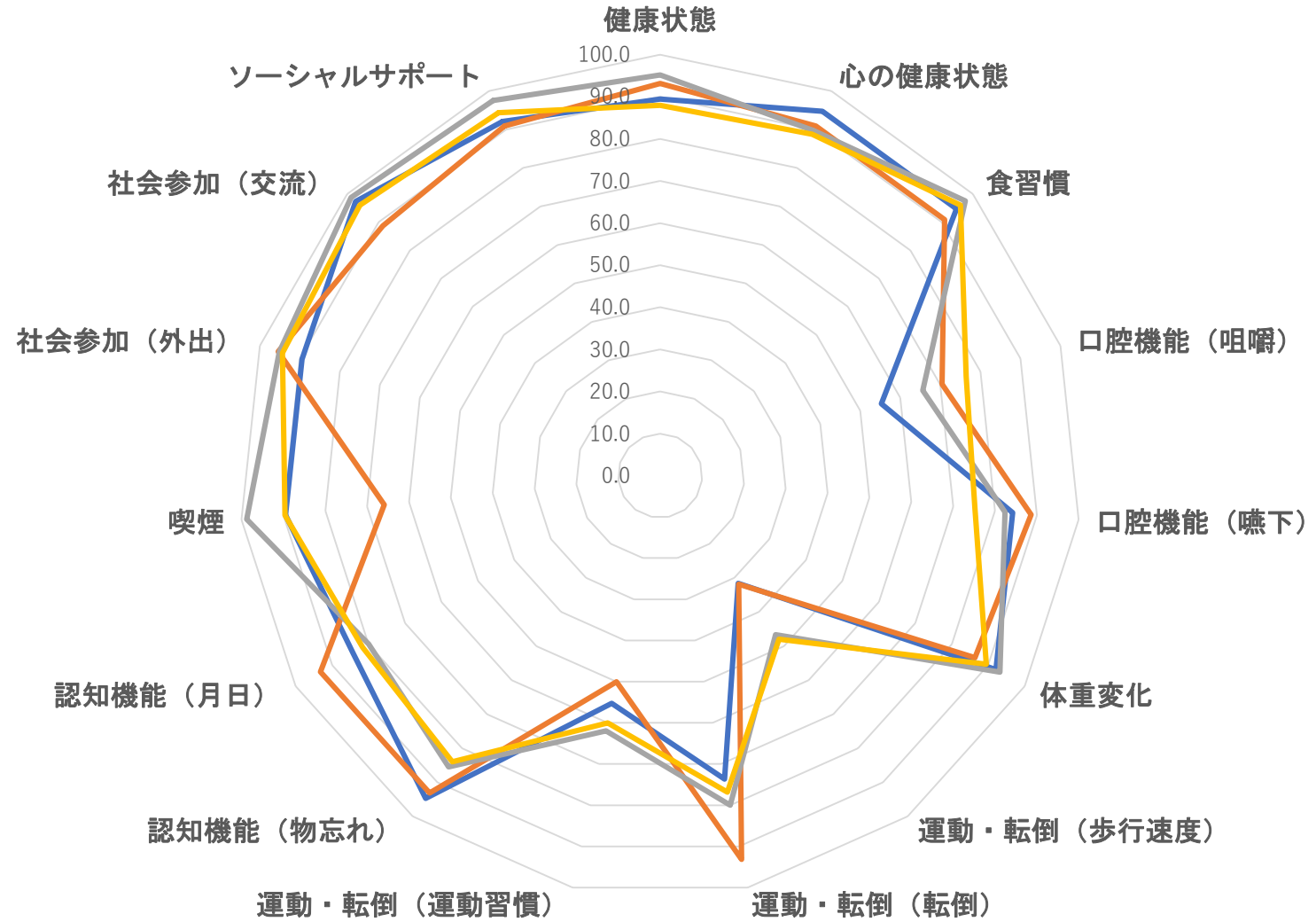
# K市

—不明者 女 —不明者 男 —健診受診者 女 —健診受診者 男



# MA市

— 不明者 女 — 不明者 男 — 健診受診者 女 — 健診受診者 男





## 健康状態不明者と健康診査受診者を比べると ①

- 健康状態や心の健康は健康状態不明者の方がよいと考えているヒトが多いので、介護や医療にかかっていない可能性が高い。
- しかし、多くの健康状態不明者は健康診査受診者よりフレイルの可能性が高く、介護予防を積極的に働きかける必要があるそうである。

## 健康状態不明者と健康診査受診者を比べると ②

- 市町により健康状態不明者の状況は違う可能性があるため、単に通いの場等への参加を促すのではなく、個別に考える方がよいのかもしれない。
- 喫煙が通いの場等への参加の妨げ？
- 居住状態（独居等）も考慮する必要がある。